



令和6年度（2024年度）

第4回定例庁議

令和6年6月3日(月)午前8時30分～
第一応接室（担当：総合戦略室 内線1111）

1 協議事項

- (1) 令和6年松本市議会6月定例会提出予定議案について（1）……………（総務部）

2 報告事項

- (1) 令和6年度デジタルシティ松本推進企業認定制度について……………（総合戦略局）
- (2) 名札の様式変更等について……………（総務部）
- (3) 防災行動計画の作成及び図上防災訓練の実施について……………（危機管理部）
- (4) 重度心身障害者（児）自動車燃料費助成事業に係る通知等の誤送付について
……………（こども部）

〈 配布資料 〉

- (5) 令和5年度「市長への手紙」の結果について……………（住民自治局）

庁議日程について

第5回定例庁議	6月14日(金)	8時30分～
第6回定例庁議	7月2日(火)	8時30分～

庁 議 資 料
6 . 6 . 3
総 務 部

(協 議 事 項)

令和 6 年松本市議会 6 月定例会 提出予定議案について

(1)

担当 行政管理課 課長 松本 志保 (内線 1210)

令和 6 年 松 本 市 議 会 6 月 定 例 会
提 出 議 案 総 括 表

1 議 案

区 分	件 数	内 容
条 例	1 2 件	○制定 1 件 ・松本市犯罪被害者等支援条例 ○改正 1 1 件
予 算	6 件	○6 年度補正予算 ・一般会計 ・特別会計 4 件 ・公営企業会計
契 約	1 件	○議決更正 ・令和 5 年度松本市波田扇子田運動公園移設整備事業公園整備工事の請負
財 産	5 件	○取得 ・野麦峠スキー場除雪用タイヤドーザー ・消防ポンプ自動車 ・奈川地区除雪用タイヤドーザー ・作業用タイヤドーザー ○処分 ・波田扇子田運動公園用地
道 路	1 件	○市道認定
そ の 他	1 件	○公の施設の指定管理者の指定の変更
専決処分	1 件	○6 年度補正予算 ・特別会計
計	2 7 件	_____

2 報 告

- (1) 繰越 4 件
- (2) 法人事業計画等 6 件
- (3) 市長の専決処分事項の指定にかかわる報告 1 件

目 次

議案番号	件 名
第 1 号	松本市犯罪被害者等支援条例
第 2 号	松本市市税条例の一部を改正する条例
第 3 号	松本市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例
第 4 号	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第 5 号	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第 6 号	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第 7 号	松本市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第 8 号	松本市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例
第 9 号	松本市勤労者福祉センター条例の一部を改正する条例
第10号	松本市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第11号	松本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
第12号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
第13号	令和6年度松本市一般会計補正予算（第1号）
第14号	令和6年度松本市霊園特別会計補正予算（第1号）
第15号	令和6年度松本市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
第16号	令和6年度松本市奈川観光施設事業特別会計補正予算（第1号）
第17号	令和6年度松本市松本城特別会計補正予算（第1号）
第18号	令和6年度松本市病院事業会計補正予算（第1号）
第19号	工事請負契約の締結について（令和5年度松本市波田扇子田運動公園移設整備事業公園整備工事）の議決更正について
第20号	市有財産の取得について（野麦峠スキー場除雪用タイヤドーザー）
第21号	市有財産の取得について（消防ポンプ自動車）
第22号	市有財産の取得について（奈川地区除雪用タイヤドーザー）
第23号	市有財産の取得について（作業用タイヤドーザー）
第24号	市有財産の処分について（波田扇子田運動公園用地）
第25号	市道の認定について
第26号	公の施設の指定管理者の指定について（中央西駐車場）の変更について
（報告）	
報第 1 号	令和6年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第1号）

令和 6 年 松 本 市 議 会 6 月 定 例 会
議 案 説 明

1 議案

議案番号	件 名	概 要
第 1 号	松本市犯罪被害者等支援条例	1 犯罪被害者等の権利利益の保護並びに犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図り、市民の誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を実現するため、基本理念等必要な事項を定めるもの 2 主な内容 (1) 基本理念に関する規定 (2) 市の責務に関する規定 (3) 支援窓口の設置に関する規定 3 施 行 公布の日
第 2 号	松本市市税条例の一部を改正する条例	1 地方税法等の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正の主な内容 (1) 能登半島地震の被災者に対する雑損控除額等の特例に関する規定の追加 (2) 地方活力向上地域等特定業務施設整備計画に基づく固定資産に係る特例措置の適用期間及び特定業務施設の整備期限の延長 3 施 行 公布の日等
第 3 号	松本市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例	1 短期入所療養介護等の居住費の見直しに伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 居住費（1人1日） (1) 個室 1,680円 → 1,740円 (2) 多床室 377円 → 437円 3 施 行 6.8.1

第 4 号	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	1 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 小規模保育事業所等に配置する保育士又は保育従事者の数 (1) 満3歳以上満4歳に満たない児童 20人につき1人以上 → 15人につき1人以上 (2) 満4歳以上の児童 30人につき1人以上 → 25人につき1人以上 3 施 行 公布の日
第 5 号	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	1 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 (1) 書面揭示義務の見直し (2) 用語の整理 3 施 行 公布の日
第 6 号	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	1 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 保育所に配置する保育士の数 (1) 満3歳以上満4歳に満たない幼児 おおむね20人につき1人 → おおむね15人につき1人 (2) 満4歳以上の幼児 おおむね30人につき1人 → おおむね25人につき1人 3 施 行 公布の日
第 7 号	松本市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	1 幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 幼保連携型認定こども園に配置する園児の教育及び保育に直接従事する職員の数 (1) 満3歳以上満4歳未満の園児 おおむね20人につき1人 → おおむね15人につき1人 (2) 満4歳以上の園児 おおむね30人につき1人 → おおむね25人につき1人 3 施 行 公布の日

第 8 号	松本市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例	1 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第三条第二項及び第四項の規定に基づき内閣総理大臣及び文部科学大臣が定める施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 認定こども園に配置する教育及び保育に従事する者の数 (1) 満3歳以上満4歳未満の子ども おおむね20人につき1人以上 → おおむね15人につき1人以上 (2) 満4歳以上の子ども おおむね30人につき1人以上 → おおむね25人につき1人以上 3 施 行 公布の日
第 9 号	松本市勤労者福祉センター条例の一部を改正する条例	1 指定管理者制度の導入に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 管理方法の変更 直営 → 指定管理者制度 3 施 行 7. 4. 1
第 10 号	松本市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	1 国家公務員の給与改定に準じた給与の見直し等に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 (1) 在宅勤務等手当の新設に係る規定の整備 (2) 用語の整理 3 施 行 公布の日
第 11 号	松本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	1 非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 補償基礎額に係る規定の見直し 3 施 行 公布の日
第 12 号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	1 国家公務員の給与改定に準じた給与の見直しに伴い、所要の改正をするもの 2 改正内容 在宅勤務等手当の新設に係る規定の整備 3 施 行 公布の日

第 1 3 号 }	令和 6 年度補正予算	令和 6 年度一般会計補正予算 令和 6 年度特別会計補正予算（4 会計） 令和 6 年度公営企業会計補正予算
第 1 8 号		
第 1 9 号	工事請負契約の締結について（令和 5 年度松本市波田扇子田運動公園移設整備事業公園整備工事）の議決更正について	1 令和 6 年 2 月定例会で議決された工事請負契約の締結について（令和 5 年度松本市波田扇子田運動公園移設整備事業公園整備工事）の一部を変更するもの 2 変更内容 請負金額 5 億 6,520 万 2,000 円 → 5 億 7,149 万 4,000 円 (差引 629 万 2,000 円の増)
第 2 0 号	市有財産の取得について (野麦峠スキー場除雪用タイヤドーザー)	1 タイヤドーザーを取得するもの 2 取得財産 タイヤドーザー（14 トン級） 1 台 3 取得金額 2,213 万 2,000 円 4 相手方 (株)前田製作所松本営業所
第 2 1 号	市有財産の取得について (消防ポンプ自動車)	1 消防ポンプ自動車を取得するもの 2 取得財産 消防ポンプ自動車 1 台 3 取得金額 2,830 万 3,220 円 4 相手方 C S K 総合防災(株)
第 2 2 号	市有財産の取得について (奈川地区除雪用タイヤドーザー)	1 タイヤドーザーを取得するもの 2 取得財産 タイヤドーザー（4 トン級） 5 台 3 取得金額 2,959 万円 4 相手方 (株)前田製作所松本営業所
第 2 3 号	市有財産の取得について (作業用タイヤドーザー)	1 タイヤドーザーを取得するもの 2 取得財産 タイヤドーザー（8 トン級） 1 台 3 取得金額 1,278 万 2,000 円 4 相手方 (株)前田製作所松本営業所

第 2 4 号	市有財産の処分について (波田扇子田運動公園用地)	1 波田扇子田運動公園用地を処分するもの 2 処分面積 666.67 m ² 3 処分金額 846 万 6,709 円 4 相手方 長野国道事務所
第 2 5 号	市道の認定について	1 公共性及び利用度の高い生活道路で、市道認定基準に当てはまるものを市道に認定するもの 2 認定路線数 6 路線 3 認定延長 307.77m
第 2 6 号	公の施設の指定管理者の指定について(中央西駐車場)の変更について	1 令和3年12月定例会で議決された公の施設の指定管理者の指定について(中央西駐車場)の一部を変更するもの 2 変更内容 指定期間 4. 4. 1~9. 3. 31 → 4. 4. 1~7. 3. 31
報 告 第 1 号	令和6年度補正予算 (専決報告)	令和6年度特別会計補正予算

2 報告

(1) 繰越 4 件

- ア 令和5年度松本市繰越明許費繰越計算書
- イ 令和5年度松本市事故繰越し繰越計算書
- ウ 令和5年度松本市水道事業会計予算繰越計算書
- エ 令和5年度松本市下水道事業会計予算繰越計算書

(2) 法人事業計画等 6 件

- ア 令和6年度一般財団法人乗鞍温泉供給公社の事業計画及び予算
- イ 令和6年度一般財団法人松本ものづくり産業支援センターの事業計画及び予算
- ウ 令和6年度一般財団法人松本ヘルス・ラボの事業計画及び予算
- エ 令和6年度一般財団法人松本市勤労者共済会の事業計画及び予算
- オ 令和6年度一般財団法人松本市芸術文化振興財団の事業計画及び予算
- カ 令和6年度松本市土地開発公社の事業計画及び予算

(3) 市長の専決処分事項の指定にかかわる報告 1 件

道路事故にかかわるもの

令和6年度

5月補正予算の概要

(5月22日専決)

1	補正予算の要点	2
2	補正予算の規模	2
3	会計別補正予算額	2
4	補正予算の内容	
	(1) 特別会計	
	ア 歳入・歳出	3

1 補正予算の要点

令和3年度から令和5年度までに講じた赤字補填の影響により、令和5年度決算において収支不足が見込まれる市街地駐車場事業特別会計について、令和6年度の歳入から不足分を補てんする繰上充用に要する経費を計上しました。

2 補正予算の規模

- (1) 特別会計は、市街地駐車場事業特別会計で 2, 275 万円の追加、補正後の特別会計全体の予算規模は 522 億 5, 681 万円、前年同期比では 1. 8 %の減となりました。
- (2) 全会計では 2, 275 万円の追加、補正後の予算規模は 1, 810 億 2, 965 万円、前年同期比では 1. 0 %の減となりました。

3 会計別補正予算額

(単位：千円)

会 計 名 (補正号数)		令 和 6 年 度 5 月 補 正 予 算 (5月22日専決)			前 年 度 同 期 予 算 額	対 前 年 度 同 期 増 減 率 (%)
		補 正 前 の 額	補 正 額	計		
一 般 会 計		101,290,000	—	101,290,000	102,344,700	△ 1.0
特 別 会 計	市 街 地 駐 車 場 事 業 (第1号)	263,500	22,750	286,250	294,700	△ 2.9
	そ の 他 の 特 別 会 計	51,970,560	—	51,970,560	52,929,520	△ 1.8
	小 計	52,234,060	22,750	52,256,810	53,224,220	△ 1.8
企 業 会 計		27,482,840	—	27,482,840	27,345,460	0.5
合 計		181,006,900	22,750	181,029,650	182,914,380	△ 1.0

4 補正予算の内容

(1) 特別会計

(◎は新規)

ア 歳入・歳出

【市街地駐車場事業】 (2億6,350万円 → 2億8,625万円) 2,275万円

(歳入)

○ 駐車場使用料追加 2,275万円

・ 松本城大手門駐車場 759万円

・ 中央駐車場 758万円

・ 中央西駐車場 758万円

(歳出)

◎ 前年度歳入欠かん補填金 2,275万円

地方自治法施行令第166条の2の規定により、令和5年度歳入
不足に充てるもの

令和6年度 6 月 補 正 予 算 の 概 要

1	補正予算の要点	2
2	補正予算の規模	2
3	会計別補正予算額	3
4	重点戦略事業.....	4
5	一般会計補正予算額	
(1)	歳入	20
(2)	歳出	21
6	補正予算の主な内容	
(1)	一般会計	
ア	歳出	22
イ	歳入	40
ウ	債務負担行為	42
(2)	特別会計	
ア	歳入・歳出	43
イ	債務負担行為	44
(3)	企業会計	
ア	収入・支出	45
イ	債務負担行為	45

1 補正予算の要点

- (1) 市長選後の肉付け予算 ～政策判断を必要とする新規事業を計上～
- (2) 国、県補助事業の内示及び決定に伴う経費で、補正措置を講じなければ事業執行上支障をきたす経費を中心に計上しました。

2 補正予算の規模

- (1) 一般会計は、42億2,000万円の追加、補正後の予算規模は1,055億1,000万円、前年同期比では1.9%の増となりました。
- (2) 特別会計は、霊園特別会計等の4会計で9,359万円の追加、補正後の予算規模は523億5,040万円、前年同期比では1.6%の減となりました。
- (3) 企業会計は、病院事業会計で1億2,530万円の追加、補正後の予算規模は276億814万円、前年同期比では1.0%の増となりました。
- (4) 全会計では44億3,889万円の追加、補正後の予算規模は1,854億6,854万円、前年同期比では0.7%の増となりました。

3 会計別補正予算額

(単位：千円)

会 計 名 (補正号数)		令 和 6 年 度 6 月 補 正 予 算			前 年 度 同 期 予 算 額	対 前 年 度 同 期 増 減 率 (%)
		補 正 前 の 額	補 正 額	計		
一 般 会 計 (第1号)		101,290,000	4,220,000	105,510,000	103,531,180	1.9
特 別 会 計	霊 園 (第1号)	191,430	(組替) —	191,430	200,980	△ 4.8
	国 民 健 康 保 険 (第1号)	22,596,390	19,570	22,615,960	23,266,140	△ 2.8
	(事 業 勘 定)	22,536,780	19,570	22,556,350	23,200,130	△ 2.8
	(直 診 勘 定)	59,610	—	59,610	66,010	△ 9.7
	奈 川 観 光 施 設 事 業 (第1号)	183,480	(債務負担行為) —	183,480	162,540	12.9
	松 本 城 (第1号)	1,232,220	74,020	1,306,240	1,193,870	9.4
	そ の 他 の 特 別 会 計	28,053,290	—	28,053,290	28,400,690	△ 1.2
	小 計	52,256,810	93,590	52,350,400	53,224,220	△ 1.6
企 業 会 計	病 院 事 業 (第1号)	5,942,770	125,300	6,068,070	5,866,150	3.4
	そ の 他 の 企 業 会 計	21,540,070	—	21,540,070	21,479,310	0.3
	小 計	27,482,840	125,300	27,608,140	27,345,460	1.0
合 計		181,029,650	4,438,890	185,468,540	184,100,860	0.7

4 重点戦略事業

令和6年度当初予算及び6月補正予算における5つの重点戦略事業は、以下のとおりです。

【5つの重点戦略事業】

当初予算＋6月補正予算	138事業	66億4,304万円
当初予算	88事業	55億7,521万円

凡例 令和6年度当初予算における重点戦略事業に対する新規事業：◎ 拡充事業：○

I 人口定常化戦略 1／3		「人口の定常化」実現に向け、「女性や若者に選ばれ結婚・出産の希望を叶え 安心して子育てできるまち」を目指します。	
		55事業	18億 183万円
	当初予算	36事業	15億1,933万円
① 女性や若者が活躍できる環境づくり		7事業	2億 372万円
・ ジェンダー平等センター事業			1,402万円 人権共生課
・ まつもと住まい誘致プロジェクト事業			1,202万円 移住推進課
・ 奨学金返還支援事業			3,000万円 移住推進課
・ U I J ターン就業移住支援事業			9,120万円 移住推進課
・ 若者チャレンジ応援事業（市民協働推進事業費）			70万円 地域づくり課
・ 地域女性活躍推進事業（雇用対策事業費）			483万円 労政課
・ 市営住宅若者世帯向け改修事業			5,095万円 住宅課
② 結婚、妊娠、出産、子育て支援の充実		18事業	3億6,732万円
当初予算		14事業	2億9,192万円
・ ヤングケアラー支援体制強化事業（児童福祉事務費）			154万円 こども福祉課
・ 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 （少子化対策事業費）			15万円 健康づくり課
・ 結婚支援事業			8,214万円 移住推進課
・ 産後ケア事業（少子化対策事業費）			782万円 健康づくり課
・ こどものインフルエンザ予防接種助成事業 （各種予防接種事業費）			4,809万円 健康づくり課
・ 放課後子ども教室推進事業			615万円 こども育成課
・ 3歳未満児家庭サポートクーポン事業			778万円 こども育成課
・ 産後ママ家事支援サービス事業			13万円 こども育成課
・ 多子世帯子育てクーポン事業			92万円 こども育成課
・ 一時預かり事業電子化事業（保育所管理運営費）			69万円 保育課
・ 新生児聴覚検査事業（母子健康対策事業費）			681万円 健康づくり課
・ 学校給食費負担軽減事業		1億 820万円	学校給食課
・ 児童館・児童センター等設備改修事業（児童館管理運営費）			1,551万円 ▶
・ 子どもの居場所づくり推進事業			599万円 ▶

【5つの重点戦略事業】 6月補正予算合計 10億6,783万円

◎新規 50事業 7億9,413万円
○拡充 15事業 2億7,370万円

I 人口定常化戦略 1 / 3

6月補正予算合計 2億8,250万円

◎新規 19事業 2億 141万円
○拡充 5事業 8,109万円

① 女性や若者が活躍できる環境づくり

② 結婚、妊娠、出産、子育て支援の充実	◎新規 4事業	6,289万円	
6月補正予算	○拡充 2事業	1,251万円	
◎ 福祉医療費給付事業		4,512万円	こども福祉課
18歳以下の医療費の窓口負担を無料化するもの（社会福祉費、児童福祉費）			
◎ 保育園屋根・床改修、FF暖房機更新事業		725万円	保育課
（保育所施設整備事業費）			
小宮保育園の屋根、床及びトイレ等を改修するため、実施設計を行うもの			
◎ 私立高等学校運営費（補助金）		46万円	学校教育課
私立高等学校運営費補助金における生徒数割の補助基準額を増額するもの			
◎ 丸ノ内中学校改築事業		1,006万円	学校教育課
校舎改築工事に向け、基本設計を行うもの			
○ 児童館・児童センター等設備改修事業（児童館管理運営費）		1,231万円	こども育成課
今井・田川児童センター中間改修工事の実施設計、鎌田・二子児童センターのトイレの洋式化を行うもの		2,782万円	拡充後
○ 子どもの居場所づくり推進事業		20万円	こども福祉課
物価高騰を踏まえ、子ども向けに食事提供を中心とした居場所を運営する団体に対する交付金を増額するもの		619万円	拡充後

I 人口定常化戦略 2/3		「人口の定常化」実現に向け、「女性や若者に選ばれ結婚・出産の希望を叶え 安心して子育てできるまち」を目指します。	
	55事業	18億 183万円	
当初予算	36事業	15億1,933万円	
③ 多様な学びの充実		15事業	8億1,915万円
	当初予算	10事業	7億 883万円
・ インクルーシブセンター事業		4,956万円	こども福祉課
・ デジタル教科書利用環境強化事業		1,763万円	学校教育課
・ 学習・交流・相談スペース運営事業		436万円	こども育成課
・ 学都松本寺子屋事業		408万円	教育政策課
・ 小規模特認校制スクールタクシー運行事業 (特色・魅力のある学校づくり事業費)		523万円	教育政策課
・ 教員研修推進事業		799万円	教育政策課
・ コミュニティ・スクール(国型モデル校)事業		232万円	生涯学習課
・ ICT機器等環境整備事業 (学校教育情報化推進事業費(小学校費)(中学校費))		6億 525万円	学校教育課
・ リーディングスクールMatsumotoサポート事業 (特色・魅力のある学校づくり事業費)		1,186万円	▶
・ 学校給食センター再整備事業		55万円	▶

I 人口定常化戦略 2/3		6月補正予算合計	2億8,250万円
		◎新規 19事業	2億 141万円
		○拡充 5事業	8,109万円
③ 多様な学びの充実		◎新規 5事業	4,388万円
	6月補正予算	○拡充 2事業	6,644万円
◎ 中学校部活動地域移行事業（スポーツ振興事業費）		61万円	スポーツ事業 推進課
プロスポーツクラブと連携し、派遣コーチング及び指導者研修会を行うもの			
◎ 教育文化センター再整備事業		1,908万円	教育政策課
「（仮称）学都ラボ」として再整備するため、実施設計を行うもの			
◎ 部活動の地域移行促進事業		1,654万円	教育政策課
地域クラブの創設及び運営、生徒への参加促進、指導者人材のマッチング等の支援を行うもの			
◎ 不登校児童生徒 I C T 基盤整備事業 （不登校児童生徒支援事業費）		433万円	学校教育課
不登校児童生徒支援員及びコーディネーターを配置するとともに、「（仮称）オンライン教育支援センター」上で配信するもの			
◎ 地区公民館のフリースペース開放事業（公民館管理運営費）		332万円	生涯学習課
若者が地域とつながるきっかけづくりとして、地区公民館にフリースペースを開設するもの			
○ リーディングスクールMatsumotoサポート事業 （特色・魅力のある学校づくり事業費）		284万円 1,470万円	教育政策課 拡充後
事業成果の「見える化」と市内外へのPRのため、外部有識者による事業評価を行うもの			
○ 学校給食センター再整備事業		6,360万円	学校給食課
第1新学校給食センターの建設に向け、基本設計等を行うもの			
		6,415万円	拡充後

凡例 令和6年度当初予算における重点戦略事業に対する新規事業：◎ 拡充事業：○

I 人口定常化戦略 3／3

「人口の定常化」実現に向け、「女性や若者に選ばれ結婚・出産の希望を叶え 安心して子育てできるまち」を目指します。

	55事業	18億 183万円
当初予算	36事業	15億1,933万円

④ 地域資源を活かした関係・交流人口の拡大	15事業	4億1,164万円
当初予算	5事業	3億1,486万円

- ・ 持続可能な奈川地区推進事業 948万円 地域づくり課
- ・ アルプスリゾートブランディング事業 1,625万円 アルプスリゾート整備本部
- ・ 松本市アルプス山岳郷組織体制強化整備事業 1,516万円 アルプスリゾート整備本部
- （山岳観光団体育成事業費）
- ・ 上高地対策事業 2億6,524万円 アルプスリゾート整備本部

- ・ 美ヶ原魅力向上事業（東山地域観光施設事業費） 873万円



I 人口定常化戦略 3 / 3		6月補正予算合計	2億8,250万円
		◎新規 19事業	2億 141万円
		○拡充 5事業	8,109万円
④ 地域資源を活かした関係・交流人口の拡大	◎新規 10事業		9,464万円
6月補正予算	○拡充 1事業		214万円
◎ 美ヶ原再生計画通信環境改善事業			278万円 DX推進本部
美ヶ原の新たな魅力整備・発信を行うため、王ヶ頭エリアに公衆無線LAN環境を整備するもの			
◎ 梓川果樹産地新規就農者支援事業（新規就農者育成事業費）		14万円	農政課
JAあづみと協働し、研修生に代わって農地を借りる里親農業者を支援するもの			
◎ 新規就農者住宅支援事業（新規就農者育成事業費）		375万円	農政課
新たに市内で就農する者に対して住居に関する費用を支援するもの			
◎ 農畜産物販売促進事業		574万円	農政課
農畜産物のブランド化及び販売力を強化するため、長野市等と連携しトップセールスを行うもの			
◎ 創業者支援事業		118万円	商工課
市内への移住創業者を補助対象とするため、新規開業家賃補助事業の受給要件を拡大するもの			
◎ ふるさと起業家応援事業（山岳観光推進事業費）		494万円	アルプスリゾート整備本部
安曇・奈川地区の経済活性化や雇用促進のため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの仕組みを構築し、起業家をサポートするもの			
◎ 上高地公衆トイレ改築整備事業（山岳観光施設整備事業費）		944万円	アルプスリゾート整備本部
明神公衆トイレについて、隣接地建替えに変更したことに伴う修正設計及び工事用仮設道路の設計を行うもの			
◎ 白骨温泉まちづくり事業（山岳観光施設整備事業費）		5,851万円	アルプスリゾート整備本部
観光コンテンツの充実を図るため、景観に配慮した道路空間の整備や木道の更新を行うもの			
◎ 持続可能な奈川地区観光拠点再整備事業（山岳観光施設整備事業費）		416万円	アルプスリゾート整備本部
高ソメキャンプ場の管理棟、トイレ棟の建替えに向けバーベキューハウス等の解体を行うもの			
◎ 上高地保存活用推進事業		400万円	アルプスリゾート整備本部
国指定文化財である上高地の保存と活用に向け、市が管理団体となり、保存活用計画の策定等を行うもの			
○ 美ヶ原魅力向上事業（東山地域観光施設事業費）		214万円	観光プロモーション課
美ヶ原高原の魅力発信及び安全で快適な観光地を目指すため、ライブカメラを設置するもの			
		1,087万円	拡充後

Ⅱ 新交通戦略		「ぐるっとまつもとバス」の運行を始め、時代に即した交通環境の充実を図ります。	
	当初予算	19事業 11事業	6億8,280万円 5億5,841万円
① 地域交通ネットワークの拡充		8事業	4億7,354万円
	当初予算	7事業	4億3,318万円
・ 信州まつもと空港運航支援事業（県営空港対策事業費）			2,112万円 公共交通課
・ パークアンドライド推進事業			2,650万円 交通ネットワーク課
・ 交通決済キャッシュレス化事業			1,489万円 交通ネットワーク課
・ 路線バス公設民営事業（公共交通公設民営化事業費）			3億4,423万円 公共交通課
・ バス待ち環境整備事業（公共交通公設民営化事業費）			337万円 公共交通課
・ 松本地域公共交通協議会事業（バス対策事業費）			963万円 公共交通課
・ A I デマンドバス事業			1,344万円 ▶
② 自転車活用先進都市の実現		7事業	4,215万円
	当初予算	3事業	2,542万円
・ 幼児同乗用電動アシスト付自転車普及促進事業 （自転車利用促進事業費）			150万円 自転車推進課
・ 自転車通行空間整備事業			1,920万円 自転車推進課
・ 自転車ヘルメット着用促進事業（交通安全対策費）			472万円 ▶
③ 需要に即した道路整備の推進		4事業	1億6,711万円
	当初予算	1事業	9,981万円
・ 美ヶ原スカイライン（林道美ヶ原線）整備事業 （単独林道整備事業費）			9,981万円 維持課

Ⅱ 新交通戦略		6月補正予算合計	1億2,439万円
		◎新規 8事業 ○拡充 2事業	8,168万円 4,271万円
① 地域交通ネットワークの拡充	◎新規 1事業 6月補正予算 ○拡充 1事業	11万円 4,025万円	
◎ 総合交通戦略推進事業		11万円	交通ネットワーク課
松本市総合交通戦略の推進に向け、令和5年度に引き続き交通政策検討委員会を開催するもの			
○ A I デマンドバス事業		4,025万円	公共交通課
寿エリア、梓川エリアで実施しているA I デマンドバスの実証運行を継続するもの		5,369万円	拡充後
② 自転車活用先進都市の実現	◎新規 4事業 6月補正予算 ○拡充 1事業	1,427万円 246万円	
◎ 松本市観光サイクリングコース整備事業 (自転車通行空間整備事業費)		840万円	自転車推進課
市内の観光スポットを巡る観光サイクリングコースにルートの案内表示及び休憩スポットを設置するもの			
◎ シェアサイクルヘルメット着用促進事業 (自転車利用促進事業費)		111万円	自転車推進課
シェアサイクルに利用者用のヘルメットを設置するもの			
◎ サイクリストに優しい宿認定事業(自転車利用促進事業費)		5万円	自転車推進課
サイクリストの受入環境の整備を促すため、宿泊施設に対する新たな認定制度を創設するもの			
◎ 松本駅サイクルステーション整備事業 (自転車利用促進事業費)		471万円	自転車推進課
サイクリストの受入環境を整備するため、松本駅においてサイクルステーションを整備するもの			
○ 自転車ヘルメット等着用促進事業(交通安全対策費)		246万円	自転車推進課
自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、高齢者のヘルメット購入費用に対する補助を追加するもの		718万円	拡充後
③ 需要に即した道路整備の推進			
	6月補正予算 ◎新規 3事業	6,730万円	
◎ 舗装長寿命化事業(地方創生推進) (道路橋りょう維持補修事業費(地方創生推進))		380万円	維持課
地方創生道整備推進交付金を活用し、劣化した舗装の補修を計画的に行うもの			
◎ 単独道路新設改良事業(空港関連)		2,714万円	建設課
空港の周辺地区における市道の整備を行うもの			
◎ 単独道路新設改良事業(中部縦貫自動車道関連)		3,636万円	建設課
中部縦貫自動車道の建設に関連する市道の整備を行うもの			

Ⅲ 市街地活性戦略 1 / 2

未来を見据えて、中心市街地を始めとした市街地の再設計、再活性に取り組みます。

	26事業	28億4,513万円
当初予算	12事業	23億7,079万円

① 中心市街地（トライアングルエリア）の拠点整備	7事業	4億9,475万円
当初予算	4事業	3億4,140万円

- ・ まつもと市民芸術館施設・設備整備事業 (まつもと市民芸術館管理運営費) 2,829万円 文化振興課
- ・ 国宝松本城南・西外堀復元事業 8,625万円 お城まちなみ創造本部・文化財課

- ・ 松本城三の丸エリア整備事業 2,878万円 ▶

- ・ 旧開智学校校舎保存活用事業 1億9,808万円 ▶

② 中心市街地の賑わい・居住空間の創出	11事業	1億5,005万円
当初予算	5事業	1億 593万円

- ・ 信州・まつもと大歌舞伎市民活動事業（文化振興推進費） 1,000万円 文化振興課
- ・ クラフトのまち推進事業 1,266万円 商工課

Ⅲ 市街地活性戦略 1 / 2		6月補正予算合計	4億7,434万円
		◎新規 14事業	4億4,339万円
		○拡充 5事業	3,095万円
① 中心市街地（トライアングルエリア）の拠点整備	◎新規 3事業	1億2,500万円	
6月補正予算	○拡充 2事業	2,835万円	
◎ 重要文化財旧松本高等学校校舎整備事業 （あがたの森文化会館管理運営費）		32万円	生涯学習課
防災設備、冷暖房設備等の整備に向け、保存活用計画の見直しを行うもの			
◎ 旧市立博物館解体事業（博物館管理運営費）		4,576万円	博物館
旧市立博物館及び重要有形民俗文化財収蔵庫を解体するもの			
◎ 国宝松本城天守耐震対策事業		7,892万円	文化財課
天守耐震補強の工法検討にあたり、工事実施に伴う史跡への影響を調べるため、発掘調査を行うもの			
○ 松本城三の丸エリア整備事業		530万円	お城まちなみ創造本部
大名町通りの再整備に向けた道路詳細設計及び景観設計を行うもの		3,408万円	拡充後
○ 旧開智学校校舎保存活用事業		2,305万円	博物館
耐震対策事業等の完了による再オープンに伴い、環境整備及び記念事業を行うもの		2億2,113万円	拡充後
② 中心市街地の賑わい・居住空間の創出	◎新規 6事業	4,152万円	
6月補正予算	○拡充 3事業	260万円	
◎ 中心市街地再設計・再活性事業		106万円	総合戦略室
市街地の中核エリアについて、再活性に向けた指針等を取りまとめるため、検討会議を設置するもの			
◎ まつもと市民芸術館事業		1,000万円	文化振興課
信州・まつもと大歌舞伎 中村勘三郎十三回忌追悼公演に係る経費を補助するもの			
◎ 国際音楽祭事業		1,639万円	国際音楽祭推進課
小澤征爾総監督追悼事業として、コンサート及び記念展等を開催するもの			
◎ グリーンインフラ推進事業		497万円	都市計画課
中心市街地において、緑陰の配置によるくつろぎ空間の創出等を行うもの			
◎ 景観計画推進事業		779万円	都市計画課
松本駅東地区及び旧開智学校周辺地区を景観形成重点地区として指定するため、景観計画を改定するもの			
◎ 博物館特別展開催事業（博物館事業費）		131万円	博物館
令和7年度開催分の準備・調査等を行うもの			

Ⅲ 市街地活性戦略 2/2

未来を見据えて、中心市街地を始めとした市街地の再設計、再活性に取り組みます。

	26事業	28億4,513万円
当初予算	12事業	23億7,079万円

② 中心市街地の賑わい・居住空間の創出	11事業	1億5,005万円
当初予算	5事業	1億 593万円

・ 松本まちなかアートproject事業	50万円	▶
----------------------	------	---

・ まちなか観光DX推進事業（観光戦略推進事業費）	155万円	▶
---------------------------	-------	---

・ 城下町松本フェスタ推進事業	8,122万円	▶
-----------------	---------	---

③ 市街地周辺の魅力と賑わいの創出	8事業	22億 33万円
当初予算	3事業	19億2,346万円

・ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催推進事業	277万円	スポーツ事業 推進課
・ 村井駅若者の居場所整備事業	6,200万円	都市計画課
・ 村井駅周辺整備事業	18億5,869万円	建設課

Ⅲ 市街地活性戦略 2/2		6月補正予算合計	4億7,434万円
		◎新規 14事業	4億4,339万円
		○拡充 5事業	3,095万円
② 中心市街地の賑わい・居住空間の創出		◎新規 6事業	4,152万円
	6月補正予算	○拡充 3事業	260万円
○ 松本まちなかアートproject事業			52万円
アーティストバンクの情報発信強化及び登録者の活動			102万円
機会創出のためのイベントを試行するもの			
○ まちなか観光DX推進事業（観光戦略推進事業費）			163万円
スマホアプリを活用した歴史文化学習コンテンツの宣伝を強化するとともに、対応言語にフランス語を追加するもの			318万円
○ 城下町松本フェスタ推進事業			45万円
氷彫フェスティバルで使用するジャンボ滑り台に必要な費用を負担するもの			8,167万円
③ 市街地周辺の魅力と賑わいの創出			
	6月補正予算	◎新規 5事業	2億7,687万円
◎ 国民スポーツ大会関係施設改修事業			1億7,821万円
令和10年度の長野県での開催に向けて、本市開催種目における競技会場の計画的な改修等を行うもの			
◎ 波田駅周辺整備事業			4,336万円
交通環境の改善及び利便性の向上を図るため、波田駅周辺整備基本計画に基づき整備を進めるもの			
◎ アルプス公園自然活用事業			1,348万円
アルプス公園自然活用委員会からの提言を踏まえ、いきものふれあいの森（北側拡張部）の活用を図るもの			
◎ アルプス公園魅力向上事業			3,621万円
アルプス公園南側開園部及び未整備地基本計画に基づき、展望台や未整備地の整備に向けた実施設計等を行うもの			
◎ 図書館サービス向上事業			561万円
村井駅、四賀公民館図書室に予約資料の受取ができるサービスポイントを設置するもの			

IV ゼロカーボン戦略

2050ゼロカーボンシティの実現に向け、実効性の高い取組みを着実に進めます。

	22事業	6億4,615万円	
当初予算	16事業	5億7,376万円	
① ゼロカーボンシティの実現	15事業	1億5,005万円	
	当初予算	10事業	1億3,610万円
・ 学校施設LED化事業（小学校費）（中学校費）		—	学校教育課
【債務負担行為】限度額9,444万円期間令和6～12年度			
・ 食品ロス削減推進事業		302万円	環境・地域エネルギー課
・ テイクアウト容器リユースシステム構築事業 （プラスチックごみ削減事業費）		60万円	環境・地域エネルギー課
・ マイボトル利用促進事業（プラスチックごみ削減事業費）		45万円	環境・地域エネルギー課
・ イベント用リユース食器導入事業 （プラスチックごみ削減事業費）		100万円	環境・地域エネルギー課
・ 太陽光発電設備導入加速化事業（ゼロカーボン推進事業費）		358万円	環境・地域エネルギー課
・ 市有施設LED化事業（ゼロカーボン推進事業費）		771万円	環境・地域エネルギー課
・ 製品プラスチック再資源化事業（ごみ減量対策事業費）		502万円	環境業務課
・ 脱炭素型大規模投資支援事業		3,012万円	商工課
・ 住宅用温暖化対策設備設置推進事業 （住宅マスタープラン推進事業費）		8,460万円	住宅課
② ゼロカーボンパークの整備推進	3事業	1億5,003万円	
	当初予算	2事業	1億1,033万円
・ 乗鞍ゼロカーボンパーク普及啓発事業 （乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費）		203万円	アルプスリゾート整備本部
・ 脱炭素先行地域推進事業（ゼロカーボン推進事業費）		1億 830万円	▶
③ 森林整備・森林資源活用	4事業	3億4,607万円	
	当初予算	4事業	3億2,733万円
・ 市民と森林をつなぐ事業（森林再生活用事業費）		862万円	森林環境課
・ カラマツ材販路拡大事業（木材利用推進事業費）		1,911万円	森林環境課
・ 森林経営管理制度推進事業		3,394万円	森林環境課
・ 松枯れ対策事業（森林再生活用事業費）		2億6,566万円	▶

IV ゼロカーボン戦略		6月補正予算合計	7,239万円
	◎新規	6事業	5,042万円
	○拡充	2事業	2,197万円
① ゼロカーボンシティの実現			
	6月補正予算	◎新規 5事業	1,395万円
◎ 特定プラスチック転換支援事業 (プラスチックごみ削減事業費)		500万円	環境・地域 エネルギー課
事業者による特定プラスチック使用製品の排出抑制等の取組みを後押しするため、バイオプラスチック等の代替製品に転換する経費を補助するもの			
◎ ゼロカーボン周知啓発事業 (ゼロカーボン推進事業費)		96万円	環境・地域 エネルギー課
信州大学が開催する気候市民会議へ松本市として参画するもの			
◎ E Vカーシェア導入事業 (ゼロカーボン推進事業費)		130万円	環境・地域 エネルギー課
平日日中は公用車として利用し、平日夜間及び休日は市民や観光客が利用するE Vカーシェアリングを整備するもの			
◎ 地域エネルギー事業会社設立事業 (ゼロカーボン推進事業費)		650万円	環境・地域 エネルギー課
官民連携により設立する再生可能エネルギー関連事業の核を担う地域エネルギー事業会社に対し出資するもの			
◎ 市営住宅共用部LED化事業 (市営住宅管理費)		19万円	住宅課
省エネルギー化の推進及びゼロカーボンシティ実現のため、市営住宅共用部の照明器具のLED化を行うもの			
② ゼロカーボンパークの整備推進		◎新規 1事業	3,647万円
	6月補正予算	○事業 1事業	323万円
◎ 乗鞍観光センター周辺整備事業 (乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費)		3,647万円	アルプスリゾート 整備本部
乗鞍観光センター及びその周辺をゼロカーボンパーク内の観光拠点施設として再整備するもの			
○ 脱炭素先行地域推進事業 (ゼロカーボン推進事業費)		323万円	環境・地域 エネルギー課
修景改善及び薪生産・地域内供給の事業化を支援するため、市有林の修景伐採を地元団体へ委託するもの		1億1,153万円	拡充後
③ 森林整備・森林資源活用		6月補正予算	○事業 1事業
			1,874万円
○ 松枯れ対策事業 (森林再生活用事業費)		1,874万円	森林環境課
獣害防護柵を損壊する恐れのある枯損木を処理するもの		2億8,440万円	拡充後

V DX戦略		デジタルを最大限に活用し、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるデジタルシティ松本のシンカに挑みます。	
		16事業	6億6,713万円
	当初予算	13事業	5億5,292万円
① デジタルシティ松本のシンカ	当初予算	9事業	2億1,478万円
・ デジタルシティ松本推進事業			3,573万円 DX推進本部
・ DX人材育成事業（職員研修費）			174万円 職員課
・ デジタル活用支援事業（情報化推進費）			61万円 DX推進本部
・ 奈川地区通信環境改善事業			6,880万円 DX推進本部
・ 地元企業デジタル化推進事業			1,505万円 DX推進本部
・ 電力スマートメーターフレイル検知事業 （フレイル予防事業費）			392万円 高齢福祉課 （介護特会） 保険課 （後期高齢特会） 健康づくり課
・ スマート農業推進事業			3,777万円 農政課
・ 中小企業等社会変革対応促進事業（中小企業振興費）			1,000万円 商工課
・ ICT活用地域産業振興事業（産業創発支援事業費）			4,116万円 商工課
② デジタル市役所の実現		7事業	4億5,235万円
	当初予算	4事業	3億3,814万円
・ 電子入札システム及び入札参加資格審査システム整備事業 （一般事務費）			4,877万円 契約管財課
・ オンライン相談窓口システム運用事業 （OA機器整備事業費）			1,518万円 DX推進本部
・ キャッシュレス決済推進事業			628万円 DX推進本部
・ 自治体システム標準化・共通化事業（業務システム事業費）			2億6,791万円 ▶

V DX戦略		6月補正予算合計	1億1,421万円
	◎新規	3事業	1,723万円
	○拡充	1事業	9,698万円
① デジタルシティ松本のシンカ			
② デジタル市役所の実現		◎新規 3事業	1,723万円
	6月補正予算	○事業 1事業	9,698万円
◎ 博物館電子チケット販売事業（博物館管理運営費）			143万円 博物館
博物館入館チケットをオンラインで販売するもの			
◎ 松本城電子チケット販売事業（事務管理費）			810万円 松本城管理課
松本城入場チケットをオンラインで販売するもの			
◎ 市施設の鍵デジタル化事業			770万円 DX推進本部
市民の利便性向上のため、公共施設案内・予約システムを利用した市施設の鍵のデジタル化を行うもの			
○ 自治体システム標準化・共通化事業（業務システム事業費）			9,698万円 DX推進本部
令和7年度末までの自治体システムの標準化に向けて、			3億6,489万円 拡充後
住民系システムの標準化対応と文字同定作業を行うもの			

5 一般会計補正予算額

(1) 歳入

(単位:千円)

款	令和6年度6月補正予算				前年度同期		対前年度
	補正前の額	補正額	計	構成比(%)	予算額	構成比(%)	同期増減率(%)
1 市 税	37,046,400	—	37,046,400	35.1	37,274,700	36.0	△ 0.6
2 地 方 譲 与 税	987,930	—	987,930	0.9	914,200	0.9	8.1
3 利 子 割 交 付 金	10,000	—	10,000	0.0	13,000	0.0	△ 23.1
4 配 当 割 交 付 金	181,000	—	181,000	0.2	205,000	0.2	△ 11.7
5 株式等譲渡所得割交付金	122,000	—	122,000	0.1	209,000	0.2	△ 41.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	690,000	—	690,000	0.7	819,000	0.8	△ 15.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,980,000	—	6,980,000	6.6	7,161,000	6.9	△ 2.5
8 ゴルフ場利用税交付金	29,000	—	29,000	0.0	31,000	0.0	△ 6.5
9 環 境 性 能 割 交 付 金	80,000	—	80,000	0.1	46,000	0.1	73.9
10 国有提供施設等所在市町村 助 成 交 付 金	35,400	—	35,400	0.0	34,900	0.0	1.4
11 地 方 特 例 交 付 金	1,261,800	—	1,261,800	1.2	244,300	0.2	416.5
12 地 方 交 付 税	15,196,000	—	15,196,000	14.4	14,184,410	13.7	7.1
13 交通安全対策特別交付金	34,000	—	34,000	0.0	40,000	0.0	△ 15.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	514,010	△ 4,460	509,550	0.5	502,800	0.5	1.3
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,712,020	6,560	1,718,580	1.6	1,594,050	1.5	7.8
16 国 庫 支 出 金	13,317,490	2,037,170	15,354,660	14.5	14,493,280	14.0	5.9
17 県 支 出 金	6,321,950	19,290	6,341,240	6.0	6,456,590	6.2	△ 1.8
18 財 産 収 入	495,600	5,150	500,750	0.5	328,390	0.3	52.5
19 寄 附 金	479,930	—	479,930	0.5	452,340	0.5	6.1
20 繰 入 金	3,512,740	1,293,760	4,806,500	4.6	4,777,330	4.6	0.6
21 繰 越 金	600,000	—	600,000	0.6	600,000	0.6	0.0
22 諸 収 入	7,210,930	352,030	7,562,960	7.2	8,956,590	8.7	△ 15.6
23 市 債	4,471,800	510,500	4,982,300	4.7	4,193,300	4.1	18.8
合 計	101,290,000	4,220,000	105,510,000	100.0	103,531,180	100.0	1.9

(2) 歳出

(単位:千円)

款	令和6年度6月補正予算				前年度同期		対前年度 同期増減率 (%)
	補正前の額	補正額	計	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	
1 議会費	455,880	60	455,940	0.4	459,470	0.4	△ 0.8
2 総務費	13,285,290	1,669,210	14,954,500	14.2	11,899,020	11.5	25.7
3 民生費	38,127,090	537,740	38,664,830	36.6	38,033,450	36.7	1.7
4 衛生費	6,574,550	570,710	7,145,260	6.8	8,008,850	7.7	△ 10.8
5 労働費	129,500	—	129,500	0.1	147,860	0.1	△ 12.4
6 農林水産業費	2,571,620	60,600	2,632,220	2.5	2,568,360	2.5	2.5
7 商工費	6,751,420	148,370	6,899,790	6.5	8,845,560	8.6	△ 22.0
8 土木費	8,783,670	829,470	9,613,140	9.1	9,162,430	8.9	4.9
9 消防費	2,782,340	14,870	2,797,210	2.7	2,630,090	2.5	6.4
10 教育費	10,952,660	388,970	11,341,630	10.8	10,539,290	10.2	7.6
11 公債費	8,827,570	—	8,827,570	8.4	9,106,040	8.8	△ 3.1
12 諸支出金	1,898,410	—	1,898,410	1.8	1,878,480	1.8	1.1
13 予備費	150,000	—	150,000	0.1	150,000	0.2	0.0
災害復旧費	0	—	0	0.0	102,280	0.1	△ 100.0
合計	101,290,000	4,220,000	105,510,000	100.0	103,531,180	100.0	1.9

6 補正予算の主な内容

(1) 一般会計

(◎及び○は新規)

ア 歳出

【総務費】 (132億8,529万円 → 149億5,450万円) 16億6,921万円

○ 平和推進事業費追加 10万円

○ 満蒙開拓平和記念館協力金

満蒙開拓平和記念館の自治体パートナー制度に加入するもの

◎ 定額減税補足給付金（調整給付）支給事業費 12億5,236万円

令和6年度税制改正において行われることになった所得税・個人住民税の定額減税を補足する給付として、定額減税補足金（定額減税しきれないと見込まれる方への給付金）を支給するもの（地方創生臨時交付金活用事業）

[対象者]

基準日（6月3日）時点で、定額減税可能額から令和6年分推計所得税額、令和6年度分個人住民税所得割額をそれぞれ差し引いた結果がプラスになる方

[定額減税可能額]

① 所得税分 3万円×減税対象人数

② 個人住民税所得割分 1万円×減税対象人数

※ 減税対象人数：納税義務者及び扶養親族（配偶者含む）

・ 事務費等 1,914万円

・ 給付金支給事務委託料 1,887万円

・ システム改修委託料 435万円

・ 定額減税補足給付金（調整給付） 12億1,000万円

○ 庁舎管理費追加 1,860万円

＜ 松本市役所庁舎環境整備事業 ＞

庁舎の機能を維持するため、必要な設備の更新、修繕等を行うもの

・ 修繕料 1,381万円

・ 営繕工事費 479万円

○ 総合計画（総合戦略）推進事業費追加 662万円

第12次基本計画策定に向けて、人口動向や各政策分野に係る基礎調査、市民意識調査等を行うもの

○ 計画策定支援委託料

◎ 中心市街地再設計・再活性事業費 106万円

松本駅周辺から松本城に至る市街地の中核エリアについて、再活性に向けた指針、見取り図を取りまとめるため、様々な分野の代表者や専門家からなる検討会議を設置するもの

・ 事務費等

○ 国際交流推進費追加	607万円
< ◎ 国際交流推進事業 > 海外姉妹・友好都市との交流を推進するため、公式 訪問団の派遣及び受入を行うもの	
・ 事務費等	424万円
・ 姉妹・友好都市交流事業委託料	183万円
◎ 防災井戸登録制度事業費	20万円
災害時に生活用水の水源確保を図るため、井戸水の提供が 可能な井戸を事前登録する「災害用協力井戸」を制度化し、 標識を掲示するもの	
・ 消耗品費	
◎ 災害用備蓄物資整備事業費	830万円
避難所における生活環境の向上を図るため、ペット対応用 スターターキット、災害用テント型個室、妊産婦用品等の 備蓄品を整備するもの	
・ 事務費等	
○ 業務システム事業費追加	9,698万円
< 自治体システム標準化・共通化事業 > 令和7年度末までの自治体システムの標準化に向けて、 住民系システムの標準化対応と文字同定作業を行うもの	
・ システム構築委託料	
◎ 市施設の鍵デジタル化事業費	770万円
市民の利便性向上のため、公共施設案内・予約システムと 電子錠を連携させるシステムを構築し、市施設の鍵のデジ タル化を進めるもの	
・ システム改修委託料	262万円
・ システム構築委託料	508万円
一部施設において実証実験を行うとともに、案内・予約 システムと電子錠を連携させるシステムを構築するもの	
【債務負担行為】	
限度額 100万円 期間 令和6年度～令和7年度	
◎ 美ヶ原再生計画通信環境改善事業費	278万円
美ヶ原の新たな魅力整備・発信を行うため、王ヶ頭エリア に公衆無線LAN環境を整備するもの	
・ 事務費等	6万円
・ システム保守委託料	13万円
・ 工事請負費	259万円
○ 多文化共生事業費追加	629万円
< ◎ 多文化共生推進プラン策定事業 > 第4次松本市多文化推進プランの策定に向けて、多文 化共生に関する実態調査を行うもの	
・ 事務費等	9万円
・ 調査委託料	620万円

- ◎ 犯罪被害者等支援事業費 91万円
 犯罪被害者等が早期に日常生活を再建できるよう、裁判に係る費用への補助や支援金の交付等を行うもの
 - ・ 計画相談支援業務委託料 22万円
 - ・ 犯罪被害者等支援補助金 10万円
 - ・ 犯罪被害者等支援交付金 40万円
- 地域づくり推進事業費追加 1,030万円
 奈川地区での過疎化解決に向けた農業による雇用創出事業の一部を補助するもの
 - ・ 地域振興事業補助金 1,000万円
 [補助率] 対象経費の8/10 (上限1,000万円)
- 支所出張所管理運営費追加 924万円
 < ◎ 奈川支所庁舎除雪機械整備事業 >
 - ・ 車両購入費
- 支所庁舎管理費追加 1,856万円
 < ◎ 奈川支所庁舎空調設備設置事業 1,471万円 >
 - ・ 奈川支所庁舎空調設備設置工事費
 < ◎ 四賀支所庁舎等大規模改修事業 385万円 >
 - ・ 外壁等劣化度調査委託料
- 松本まちなかアート p r o j e c t 事業費追加 52万円
 アーティストバンクの情報発信強化及び登録者の活動機会創出のためのイベントを試行するもの
 - ◎ システム改修委託料 13万円
 - ◎ 会場設営委託料 39万円
- 松本城世界遺産推進事業費追加 243万円
 < 松本城世界遺産調査研究事業 121万円 >
 世界文化遺産登録に必要な会議等への出席及び調査報告書の印刷をするもの
 - ・ 事務費等
 < 松本城世界遺産普及啓発事業 122万円 >
 世界文化遺産登録に向けて普及啓発活動を行うもの
 - ◎ 甲冑アルプちゃん着ぐるみ製作委託料
- まつもと市民芸術館事業費追加 1,000万円
 信州・まつもと大歌舞伎 中村勘三郎十三回忌追悼公演に係る経費を補助するもの
 - ・ 芸術文化振興財団補助金
- 国際音楽祭事業費追加 1,639万円
 小澤征爾総監督追悼事業として、コンサート及び記念展等を開催するもの
 - ・ 国際音楽祭推進委託料

○ スポーツ振興事業費追加 82万円

＜ 中学校部活動地域移行事業 61万円 ＞
プロスポーツクラブと連携し、派遣コーチング及び指導者研修会を行うもの

○ 報償費

＜ ○ 松本市スポーツ推進計画策定事業 21万円 ＞
第2期スポーツ推進計画（令和7年度～令和16年度）を策定するもの

・ 事務費等

【債務負担行為】

・ 計画策定支援委託料

限度額 267万円 期間 令和6年度～令和7年度

◎ 国民スポーツ大会関係施設改修事業費 1億7,821万円

令和10年度に長野県で開催が予定されている、国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会のうち、本市開催種目における競技会場の計画的な改修等を行うもの

・ 地質調査委託料 497万円

・ 測量委託料 612万円

・ 工事請負費 1億6,601万円

【民生費】 (381億2,709万円 → 386億6,483万円) 5億3,774万円

◎ 物価高騰対応低所得世帯給付金支給事業費 4億4,934万円

エネルギー・食料品等の価格高騰による経済的負担を軽減するため、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、給付金を支給するもの（地方創生臨時交付金活用事業）

【対象】

① 新たに住民税非課税となる世帯への給付

令和6年6月3日において、世帯全員が令和6年度の住民税非課税の世帯 …2,500世帯

② 新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付

令和6年6月3日において、世帯全員が令和6年度の住民税均等割のみ課税の世帯 …1,300世帯

③ 低所得者の子育て世帯への加算（こども加算）

上記①②の世帯に属する18歳以下の子 …対象児童900人

【支給額】

① 住民税非課税世帯、②住民税均等割のみ課税世帯

1世帯当たり 10万円

③ 低所得者の子育て世帯への加算

1人当たり 5万円

・ システム改修委託料 475万円

・ 給付金支給事務委託料 1,661万円

・ 物価高騰対応低所得世帯給付金（非課税世帯分）
2億5,000万円

・ 物価高騰対応低所得世帯給付金（均等割のみ課税世帯分）	1億3,000万円	
・ こども加算給付金	4,500万円	
○ 生活困窮者自立支援事業費追加		694万円
○ 地域居住支援事業委託料		
地域への定着や生活の安定を図るため、安定した住居を持たない者への居住支援を行うもの		
○ 障がい者就労支援事業費追加		735万円
< ○ 岡田希望の家改修事業 >		
岡田希望の家の大規模改修に向けて、実施設計を行うもの		
・ 設計委託料		
○ 福祉医療費給付事業費（社会福祉費）追加		10万円
18歳以下の医療費の窓口負担を無料化するもの（令和7年1月診療分から実施）		
・ 障害者支援医療扶助費		
○ 福祉医療費給付事業費（児童福祉費）追加		4,502万円
18歳以下の医療費の窓口負担を無料化するもの（令和7年1月診療分から実施）		
・ システム改修委託料	194万円	
・ 子育て支援医療扶助費	3,498万円	
・ ひとり親家庭支援医療扶助費	208万円	
○ 児童館管理運営費追加		1,231万円
< 児童館・児童センター等設備改修事業 >		
○ 今井・田川児童センター中間改修実施設計委託料	850万円	
・ 鎌田・二子児童センタートイレ改修工事費	381万円	
○ 保育所施設整備事業費		725万円
< 保育園屋根・床改修、FF暖房機更新事業 >		
築20年になる小宮保育園の屋根、床及びトイレ等を改修するため、実施設計を行うもの		
・ 設計委託料		
【衛生費】	（ 65億7,455万円 → 71億4,526万円 ）	5億7,071万円
○ 補助金（健康づくり課分）		254万円
乳がん検診の充実を図るため、松本市医師会検査健診センター南分室で使用している乳がん超音波診断装置の機器更新費用を補助するもの		
[補助額] 更新費用の1/2		
・ 医療機器等更新事業補助金		

- がん検診推進事業費追加 81万円
- ＜ ◎ 口腔がん検診助成事業 ＞
- 早期発見、早期治療を推進するため、費用の一部を助成して、検診を行うもの
- [対象者] 40歳以上（治療中または経過観察中の方を除く。）
- [検診料] 3,000円（うち自己負担500円）
- ・ 口腔がん検診委託料 63万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費追加 5億1,869万円
- 令和5年度末で特例臨時接種が終了したため、令和6年度から定期接種として実施し、接種費用の一部を助成するもの
- [対象者]
- ① 65歳以上の方
- ② 60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する障害者手帳1級の方
- [接種費用]
- 15,300円（うち自己負担1,800円、生活保護受給者無料）
- ・ ワクチン接種委託料 5億1,329万円
- ◎ 県外接種補助金 287万円
- プラスチックごみ削減事業費追加 500万円
- ＜ ◎ 特定プラスチック転換支援事業 ＞
- 事業者による特定プラスチック使用製品の排出抑制等の取組みを後押しするため、バイオプラスチック等の代替製品に転換する経費を補助するもの
- [対象者]
- プラスチック資源循環促進法により特定プラスチック使用製品の排出抑制の対象となっている事業者
- [補助額]
- 代替製品への転換による購入額の増額分
- （上限 宿泊事業者：5・10・15万円
- ※収容人数により3段階、その他事業者：5万円）
- ・ 特定プラスチック転換支援補助金
- ゼロカーボン推進事業費追加 1,199万円
- ＜ 脱炭素先行地域推進事業 323万円 ＞
- 観光林業プロジェクトとして、修景改善及び薪生産・地域内供給の事業化を支援するため、市有林の修景伐採を地元団体へ委託するもの
- ◎ 修景伐採委託料
- ＜ ◎ ゼロカーボン周知啓発事業 96万円 ＞
- 信州大学が開催する気候市民会議へ松本市として参画するもの
- ・ 事務費等

< ◎ E Vカーシェア導入事業 平日日中は公用車として利用し、平日夜間及び休日は市民や観光客が利用するE Vカーシェアリングを整備するもの [設置場所]東庁舎北側駐車場 [設置期間]令和7年4月～令和12年3月 ・ 工事請負費 【債務負担行為】 ・ E Vカーシェア設備借上料 限度額 2,423万円 期間 令和6年度～令和11年度	130万円	
< ◎ 地域エネルギー事業会社設立事業 官民連携により設立する再生可能エネルギー関連事業の核を担う地域エネルギー事業会社に対し出資するもの ・ 地域エネルギー事業会社出資金	650万円	
◎ 感染症対策事業費追加		8万円
< ◎ 感染症対策人材養成事業 感染症まん延時等のI H E A T要員による保健所の支援体制を確保するため、研修及び訓練を行うもの ・ 報償費		5万円
◎ 災害廃棄物対策事業費		680万円
< 災害廃棄物処理計画改定事業 水害に関する最新の知見を盛り込むとともに、ハザードマップの見直しに合わせ、災害廃棄物処理計画を改定するもの ・ 報償費 ・ 印刷費 ・ 計画見直し・改訂委託料		12万円 263万円 402万円
◎ ごみ処理関連施設周辺整備対策事業費追加		2,165万円
< 平瀬川西公民館駐車場整備 平瀬川西公民館駐車場を整備するため実施設計を行うもの ◎ 設計委託料 < 下池周辺の公園整備 ・ 工事請負費	842万円	
◎ 公衆トイレ洋式化改修事業費（環境保全課分）		285万円
日の出町、東町及び蚕糸記念公園の公衆トイレを洋式化するもの ・ 工事請負費		
【農林水産業費】	(25億7,162万円 → 26億3,222万円)	6,060万円
◎ 農業振興関連施設管理費追加		1,134万円
< ◎ 道の駅今井恵みの里施設改修事業 経年劣化している施設及び設備等を改修するもの ・ 工事請負費		

- 農畜産物販売促進事業費追加 574万円
 - < ◎ 農畜産物販売促進事業 >
 - 農畜産物のブランド化及び販売力を強化するため、長野市等と連携しトップセールスを行うもの
 - ・ 農畜産物プロモーション負担金 544万円
- クラインガルテン関連施設管理費追加 136万円
 - < ◎ 四賀クラインガルテン管理運営事業 >
 - 四賀クラインガルテンについて、施設及び設備の劣化度調査を行うもの
(坊主山クラインガルテン ラウベ53棟分)
 - ・ 調査委託料
- ◎ 集落営農活性化プロジェクト促進事業費 227万円
 - 奈川地区での過疎化解決に向けた農業による雇用創出事業の一部を補助するもの
 - ・ 集落営農活性化プロジェクト促進事業補助金
- 新規就農者育成事業費追加 389万円
 - < ◎ 梓川果樹産地新規就農者支援事業 14万円 >
 - 梓川地域の果樹産地継承及び担い手の定住を促進するため、ＪＡあづみと協働し、新規就農希望者及び里親農業者を支援するもの（費用負担は松本市とＪＡあづみで折半）
 - ・ 梓川果樹産地新規就農者支援事業負担金
研修生に代わって農地を借りる里親農業者を支援するもの（7万円×2名分）
 - < ◎ 新規就農者住宅支援事業 375万円 >
 - 新規就農者の誘致及び定着を促進するため、新たに市内で就農する者に対して住居に関する費用を支援するもの
 - ・ 新規就農者住宅支援事業家賃補助金 180万円
[対象者] 市内の農業研修生、認定新規就農者（経営開始3年目まで）
[補助額] 家賃の1/2以内、月額上限1万円（18歳未満の子が同居の場合は月額上限2万円）
 - ・ 新規就農者住宅支援事業リフォーム補助金 195万円
[対象者] 市内の農業研修生、認定新規就農者、住居所有者
[補助額] 対象経費の1/2以内、上限60万円
子育て世帯は30万円を上限に子1人あたり10万円加算、購入は15万円を上限に加算

- 森林再生活用事業費追加 1,874万円
 < 松枯れ対策事業 >
 獣害防護柵を損壊する恐れのある枯損木を処理するもの
 [場所] 中山及び里山辺地区
 ○ 獣害防護柵保全委託料
- ◎ 県単土地改良事業費 273万円
 農業経営基盤を確保するため、土地改良区等が実施する農業用排水路等の改修及び更新事業について、その費用の一部を補助するもの
 ・ 農業農村基盤整備事業補助金
 (波田堰地区、赤松分水工地区、野口地区)
- ◎ 農道橋維持補修事業費 1,054万円
 国土強靱化計画における農林水産省が定めた行動計画に基づき、市内の農道橋の詳細点検を行うもの
 ・ 調査委託料
 (中山地区：無名橋、入山辺地区：北沢橋、安曇地区：櫓木橋)
- ◎ 農業用施設長寿命化事業費 399万円
 農業用施設の計画的な維持・更新を促進するため、施設の長寿命化計画を策定する団体に対して、農業用排水施設等の新設及び改修費用への補助率を嵩上げするもの
 ・ 農業用施設長寿命化事業補助金
 [補助率]
 7/10以内 農業用施設長寿命化計画を策定する場合
 8/10以内 多面的支払交付金事業の長寿命化計画内の農業用施設長寿命化計画を策定し、長寿命化事業を実施する場合
 ※ 農業用施設長寿命化計画を策定しない場合は6/10以内
- 【商工費】 (67億5,142万円 → 68億9,979万円) 1億4,837万円
- 創業者支援事業費追加 118万円
 市内への移住創業者を補助対象とするため、新規開業家賃補助事業の受給要件を拡大するもの
 ・ 新規開業家賃補助事業補助金
 対象者に「市内への転入後1年6か月以内の開業者（事業経験問わない）」を追加
 [対象者] 従来 市内に居住する新規開業者（事業経験のない者、新たな業種の事業を始める者）
 追加 市内への転入後1年6か月以内の開業者（事業経験問わない）

- 山岳観光推進事業費追加 494万円
 - ＜ ◎ ふるさと起業家応援事業 ＞
 - 安曇・奈川地区の経済活性化や雇用促進のため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの仕組みを構築し、起業家をサポートするもの
 - ・ ふるさと起業家応援事業委託料
- 観光団体育成事業費追加 1,871万円
 - 観光コンベンション協会の事務局体制強化を図るため、市場戦略、財務戦略等の専門人材を公募により配置するもの
 - ・ 松本観光コンベンション協会負担金
- 観光戦略推進事業費追加 572万円
 - ＜ まちなか観光DX推進事業 163万円 ＞
 - スマホアプリを活用した歴史文化学習コンテンツの宣伝を強化するとともに、対応言語にフランス語を追加するもの
 - ◎ システム構築委託料
 - ＜ ◎ 観光戦略策定事業 409万円 ＞
 - 松本市観光ビジョンで設定した目指すべき姿を視覚的に外部に伝える手段として、ブランディングコピー及びロゴを作成するもの
 - ・ ブランディングコピー及びロゴ作成委託料
- 山岳観光施設整備事業費追加 7,211万円
 - ＜ 上高地公衆トイレ改築整備事業 944万円 ＞
 - 明神公衆トイレ改築について、現地建替えから隣接地建替えに変更したことに伴う修正設計及び工事用仮設道路の設計を行うもの
 - ・ 設計委託料
 - ＜ ◎ 白骨温泉まちづくり事業 5,851万円 ＞
 - 観光コンテンツの充実を図るため、景観に配慮した道路空間の整備や木道の更新を行うもの
 - ・ 工事請負費
 - ＜ ◎ 持続可能な奈川地区観光拠点再整備事業416万円 ＞
 - 老朽化が進む高ソメキャンプ場の管理棟、トイレ棟の建替えに向けバーベキューハウス等の解体を行うもの
 - ・ 工事請負費 230万円
- ◎ 乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業費（観光施設費） 3,647万円
 - ＜ 乗鞍観光センター周辺整備事業 ＞
 - 乗鞍高原全体の地域活性化につなげるため、老朽化した乗鞍観光センター及びその周辺をゼロカーボンパーク内の観光拠点施設として再整備するもの
 - ・ 調査委託料 985万円
 - ・ 測量委託料 1,458万円
 - ・ 基本設計委託料 1,204万円

【債務負担行為】

限度額 2,807万円 期間 令和6年度～令和7年度

- 東山地域観光施設事業費追加 214万円
 - ＜ ◎ 美ヶ原魅力向上事業 ＞
 - 美ヶ原高原の魅力発信及び安全で快適な観光地を目指すためにライブカメラを設置するもの
 - ・ 工事請負費 179万円
 - ◎ 公衆トイレ洋式化改修事業費（観光プロモーション課分） 593万円
 - 美鈴湖西側公衆トイレを洋式化するもの
 - ・ 工事請負費

【土木費】 (87億8,367万円 → 96億1,314万円) 8億2,947万円

- ◎ 上高地保存活用推進事業費 400万円
 - 国指定文化財である上高地の保存と活用が両立した管理を進めるため、市が管理団体の指定を受け、保存活用計画の策定等を行うもの
 - ・ 計画策定支援委託料
- ◎ 波田駅周辺整備事業費 4,336万円
 - 交通環境の改善及び利便性の向上を図るため、波田駅周辺整備基本計画に基づき整備を進めるもの
 - ・ 調査委託料 482万円
 - ・ 測量委託料 222万円
 - ・ 設計委託料 680万円
 - ・ 補償算定委託料 2,952万円

【債務負担行為】

- ・ 設計委託料

限度額 1,587万円 期間 令和6年度～令和7年度

- ◎ グリーンインフラ推進事業費 497万円
 - 松本まちなかグリーンインフラアクションプランに基づき、中心市街地において、緑陰の配置によるくつろぎ空間の創出等を行うもの
 - ・ 緑とくつろぎ空間創出委託料 438万円
- ◎ 総合交通戦略推進事業費 11万円
 - 松本市総合交通戦略の推進に向け、令和5年度に引き続き交通政策検討委員会を開催するもの
 - ・ 報償費 9万円
- A I デマンドバス事業費追加 4,025万円
 - 寿エリア、梓川エリアで実施しているA I デマンドバスの実証運行を継続するもの
 - ・ システム保守委託料 1,039万円
 - ・ バス運行委託料 2,970万円

○ 自転車利用促進事業費追加	587万円
＜ ◎ シェアサイクルヘルメット着用促進事業 111万円 ＞ シェアサイクルに利用者用のヘルメットを設置するもの ・ 消耗品費 ＜ ◎ サイクリストに優しい宿認定事業 5万円 ＞ サイクリストの受入環境の整備を促すため、宿泊施設に対する新たな認定制度を創設するもの ・ 認定ロゴマーク制作委託料 ＜ ◎ 松本駅サイクルステーション整備事業 471万円 ＞ サイクリストの受入環境整備のため、松本駅においてサイクルステーションを整備するもの 〔設置場所〕 松本駅お城口広場 〔設置期間〕 9月1日～10月31日（予定） ・ 備品購入費 380万円	
○ 交通安全対策費追加	246万円
＜ 自転車ヘルメット等着用促進事業 ＞ 自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、高齢者のヘルメット購入費用に対する補助を追加するもの 〔対象者〕 市内在住の高齢者（65歳以上） 〔補助率〕 購入費用の1/2（上限額3,000円） ・ 自転車ヘルメット等着用促進事業補助金	
○ 自転車通行空間整備事業費追加	840万円
＜ ◎ 松本市観光サイクリングコース整備事業 ＞ サイクリストの誘客や滞在期間の延長を図るため、市内の観光スポットを巡る観光サイクリングコースに、ルートのご案内表示及び休憩スポットを設置するもの ・ フラッグ制作委託料 6万円 ・ 工事請負費 822万円	
◎ 公衆トイレ洋式化改修事業費（維持課分）	110万円
松本駅アルプス口の公衆トイレを洋式化するもの 〔改修箇所〕 1階女子トイレ及び3階女子トイレ ・ 工事請負費	
○ 単独交通安全施設等整備事業費追加	3,198万円
◎ 市道6827号線（笹賀） 1,109万円 ◎ 市道1678号線（岡田） 362万円 ◎ 市道8014号線（新村） 1,592万円 ◎ 市道8005号線（島立） 135万円	
○ 道路橋りょう維持補修事業費（防災安全）追加	380万円
・ 市道6012号線（笹賀）	
○ 道路橋りょう維持補修事業費（地方創生推進）追加	380万円
・ 市道8087号線（島内～新村）	
○ 道路橋りょう維持補修事業費（道路メンテナンス）追加	88万円

橋梁点検作業の効率化を図るため、タブレットを使用した
橋梁点検業務支援システムを導入するもの

- ◎ 道路改良事業費（過疎対策） 890万円
 - ・ 市道公民館舞宮線（四賀）
- 単独道路新設改良事業費追加 1億4,402万円
 - ◎ 市道7578号線（新村） 2,380万円（中部縦貫自動車道関連）
 - ◎ 市道7581号線先線（和田） 1,256万円（中部縦貫自動車道関連）
 - ◎ 波田中市地区計画道路（波田） 1,681万円
 - ◎ 市道梓川538号線（梓川） 1,325万円
 - ◎ 市道3669号線（中山） 641万円
 - ◎ 市道2716号線（入山辺） 3,330万円
 - ◎ 市道6028号線（神林） 1,501万円（空港関連）
 - ◎ 市道6032号線（神林） 721万円（空港関連）
 - ◎ 市道6667号線（今井） 492万円（空港関連）
 - ◎ 市道本町西線先線（四賀） 1,075万円（国民スポーツ大会関連）

道路及び駐車場整備に向けた測量を行うもの
- 橋りょう整備事業費（地方創生推進）追加

月見橋仮橋下部工の施工において、杭設置に係る工法の変更が必要となったため、債務負担行為を追加するもの

【債務負担行為】

変更前	限度額	2,855万円	期間	令和6年度～令和7年度
変更後	限度額	1億6,814万円	期間	令和6年度～令和7年度
- 松本城三の丸エリア整備事業費追加 530万円

大名町通りの再整備に向けた道路詳細設計及び景観設計を行うもの

 - ・ 報償費 6万円
 - ◎ 設計委託料 524万円

【債務負担行為】

限度額	1,271万円	期間	令和6年度～令和7年度
-----	---------	----	-------------
- 都市計画策定事業費追加 1,212万円
 - < ◎ 立地適正化計画見直し事業 262万円 >

ハザードマップが改定されたことや市街化区域が拡大してきていることを踏まえ、立地適正化計画を改定するもの

 - ・ 計画見直し・改訂委託料 233万円

【債務負担行為】

限度額	543万円	期間	令和6年度～令和7年度
-----	-------	----	-------------
 - < ◎ インターチェンジ周辺土地利用方針検討事業 950万円 >

中部縦貫自動車道の整備完了を見据え、インターチェンジ周辺の土地利用検討のための現況調査や分析を行うもの

 - ・ 調査委託料

- 景観計画推進事業費追加 779万円
 景観形成重点地区の候補地として位置づけられている松本
 駅東地区及び旧開智学校周辺地区を重点地区として指定す
 るため、景観計画を改定するもの
 - 計画見直し・改訂委託料 750万円
- 【債務負担行為】
 限度額 1,749万円 期間 令和6年度～令和7年度
- 街路事業費（防災安全）追加 4億 290万円
 国庫補助内示に伴い事業費を追加するもの
 - ・ 出川浅間線（里山辺） 4,457万円
 - ・ 小池平田線（庄内～深志） 1億1,446万円
 - ・ 博労町栄町線（本庄） 2億4,387万円
- 単独街路事業費追加 3,196万円
 - 小池平田線（庄内～深志） 893万円
 - 博労町栄町線（本庄） 257万円
 - 市道1057号線（城西） 684万円
 - 松本駅北小松線（県） 1,362万円
- アルプス公園自然活用事業費追加 1,348万円
 アルプス公園自然活用委員会からの提言を踏まえ、いきも
 のふれあいの森（北側拡張部）の活用を図るもの
 - アルプス公園自然活用管理委託料 157万円
 ボランティア団体の受付や指導、広報活動等を行うもの
 - 設計委託料 551万円
 老朽化している森の入り口広場のデッキの改修に係る設
 計を行うもの
- ◎ アルプス公園魅力向上事業費 3,621万円
 令和5年度に策定したアルプス公園南側開園部及び未整備地
 基本計画に基づき、展望台や未整備地の整備に向けた実施
 設計等を行うもの
 - ・ 調査委託料 266万円
 - ・ 設計委託料 3,355万円
- ◎ 公衆トイレ洋式化改修事業費（公園緑地課分） 276万円
 中央西公園（花時計公園）及び駅前記念公園の公衆トイレ
 を洋式化するもの
 - ・ 工事請負費
- 市営住宅管理費追加 1,225万円
 - < ○ 公営住宅等長寿命化計画改訂事業 1,041万円 >
 平成29年に改定した公営住宅等長寿命化計画を改定
 するもの
 - ・ 計画見直し・改訂委託料
 - < ○ 市営住宅退去者滞納家賃等整理事業 165万円 >
 市営住宅退去者の滞納家賃等の回収強化を図るた
 め、弁護士法人に回収業務を委託するもの
 - ・ 収納代行委託料

< ○ 市営住宅共用部LED化事業 19万円 >
市営住宅における省エネルギー化の推進及びゼロ
カーボンシティ実現のため、共用部の照明器具のL
ED化を行うもの

・ 借上料

【債務負担行為】

限度額 2,163万円 期間 令和6年度～令和16年度

【消防費】 (27億8,234万円 → 27億9,721万円) 1,487万円

○ 消防団員費追加

< ○ 消防団装備整備事業 1,386万円 >
消防団員が火災等の消防活動時に着装する防火衣を
高性能仕様に更新するもの

・ 備品購入費

< 消防団員費 101万円 >
消防団員の負担軽減及び確保を目的に、入団メリットと
して準中型自動車免許等資格取得の補助をするもの

○ 免許資格取得補助金

[補助対象及び補助率]

補助率10/10 準中型免許

補助率2/3 車両系建設機械運転技能講習

伐木等業務特別教育 等

【教育費】 (109億5,266万円 → 113億4,163万円) 3億8,897万円

○ 特色・魅力のある学校づくり事業費追加 284万円

リーディングスクールMatsumotoサポート事業の
成果を「見える化」し、事業改善へ繋げるとともに、市内
外へ広くPRするため、外部有識者による事業評価を行う
もの

○ 調査委託料

○ 部活動の地域移行促進事業費追加 1,654万円

○ 地域クラブマネジメント委託料 724万円
地域クラブの創設・運営支援、生徒への参加促進、指導
者人材のマッチング等を行うもの

○ 地域クラブ創設支援補助金 600万円
地域クラブの立上げ、事業開始に係る費用を補助するも
の

○ 地域クラブ参加支援補助金 330万円
就学援助受給世帯を対象に、地域クラブ活動への参加費
を補助するもの

- ◎ 不登校児童生徒支援事業費 433万円
- ＜ 不登校児童生徒 I C T 基盤整備事業 ＞
- 不登校児童生徒に対する I C T を活用したつながる環境
づくりのため、不登校児童生徒支援員及び多様な学び
コーディネーターを配置するとともに、「（仮称）オン
ライン教育支援センター」上で配信するもの
- ・ 事務費等 403万円
 - ・ 工事請負費 30万円
- 補助金（学校教育課分）追加 46万円
- 私立高等学校運営費補助金における生徒数割の補助基準額
を増額するもの（3,500円→3,700円）
- ・ 私立高等学校運営費補助金
 - ①生徒数割（市内に住所を有する生徒1人当たり）
従前 3,500円 → 増額後 3,700円
 - ②定額割（市内設置校1校あたり） 100万円（変更なし）
- 長寿命化改良事業費（小学校費）追加 1億2,221万円
- 波田小学校で発見された竣工当時の施工不良に対し、補修
工事を行うもの
- ◎ 監理委託料 891万円
 - ・ 工事請負費 1億1,330万円
- ◎ 更衣スペース環境整備事業費（小学校費） 2,550万円
- 男女同室での更衣となっている学校に対し、教室に間仕切
り用のカーテン等を整備するもの
- ・ 工事請負費 2,262万円
 - ・ パーテーション購入費 288万円
- ◎ 丸ノ内中学校改築事業費 1,006万円
- 校舎改築工事に向け、基本設計を行うもの
〔全体計画〕 令和6年度～令和13年度
〔総事業費〕 約51億円
- ・ 基本設計委託料
- 【債務負担行為】
- 限度額 3,016万円 期間 令和6年度～令和7年度
- ◎ 更衣スペース環境整備事業費（中学校費） 2,125万円
- 男女同室での更衣となっている学校に対し、教室に間仕切
り用のカーテン等を整備するもの
- ・ 工事請負費 1,837万円
 - ・ パーテーション購入費 288万円
- 補助金（生涯学習課分）追加 66万円
- ＜ ◎ 空港周辺地区集会施設整備 ＞
- 空港周辺4地区の町内公民館の整備に対して県の上
乗せ補助を交付するもの
- ・ 空港周辺地区集会施設整備補助金
 - 〔対象施設〕 町神町会町内公民館（改修）
 - 〔財源〕 空港周辺地区集会施設整備補助金（10/10）

- 公民館管理運営費追加 1,119万円
- ＜ ◎ 地区公民館のフリースペース開放事業 332万円 ＞
若者が地域とつながるきっかけづくりとして、地区公民館にフリースペースを開設するもの
- ・ 管理委託料
- ＜ ◎ 新村公民館改修事業 787万円 ＞
新村多目的研修センターの解体に伴い、新村公民館に会議室を増築するもの
〔全体計画〕 令和6年度～令和7年度
〔総事業費〕 約7,865万円
- ・ 設計委託料
- ◎ 図書館サービス向上事業費 561万円
村井駅、四賀公民館図書室に予約資料の受取ができるサービスポイントを設置するもの
- ・ 警備委託料 41万円
 - ・ 初度調弁費 338万円
- 図書館サービス向上のため、有識者の相談、助言を受けるもの
- ・ 図書館サービス向上支援委託料 45万円
- 博物館管理運営費追加 4,719万円
- ＜ ◎ 旧市立博物館解体事業 4,576万円 ＞
旧市立博物館及び重要有形民俗文化財収蔵庫を解体するもの
- ・ 監理委託料 88万円
- 【債務負担行為】
限度額 791万円 期間 令和6年度～令和7年度
- ・ 工事請負費 4,488万円
- 【債務負担行為】
限度額 4億 392万円 期間 令和6年度～令和7年度
- ＜ ◎ 博物館電子チケット販売事業 143万円 ＞
博物館入館チケットをオンラインで販売するもの
- ・ 手数料
- 博物館事業費追加 131万円
- ＜ 博物館特別展開催事業 ＞
令和7年度開催分の準備・調査等を行うもの
- ・ 事務費等
- 旧開智学校校舎保存活用事業費追加 2,305万円
耐震対策事業等の完了による再オープンに伴い、環境整備及び記念事業を行うもの
- ・ 事務費等 1,042万円
 - ・ 警備委託料 779万円
- 会場設営委託料 484万円

- 文化財保存管理費追加 67万円
- ＜ ○ 歴史史料活用推進事業 ＞
- 歴史資料を管理、検索、公開するためのデータベースを導入するもの
- ・ 使用料
- ◎ 教育文化センター再整備事業費 1,908万円
- 「（仮称）学都ラボ」として再整備するため、実施設計を行うもの
- 〔全体計画〕 令和6年度～令和10年度
- 〔総事業費〕 約14億円
- ・ アスベスト調査手数料 462万円
- ・ 設計委託料 1,446万円
- 【債務負担行為】
- 限度額 2,890万円 期間 令和6年度～令和7年度
- 学校給食センター再整備事業費追加 6,360万円
- 第1新学校給食センターの建設に向け、基本設計等を行うもの
- 第1新学校給食センター建設分
- 〔全体計画〕 令和6年度～令和9年度
- 〔総事業費〕 約50億円
- 地質調査委託料 973万円
- 設計委託料 4,951万円
- 【債務負担行為】
- 限度額 8,865万円 期間 令和6年度～令和7年度
- 計画策定支援委託料 366万円
- ・ 学校給食施設管理アドバイザー 33万円

イ 歳入

【分担金及び負担金】 (5億1,401万円 → 5億 955万円) △446万円

○ 児童生徒災害共済掛金負担金更正減

独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度
の加入にあたり、保護者負担金を徴収せず、全額公費負担
とするもの

【使用料及び手数料】 (17億1,202万円 → 17億1,858万円) 656万円

○ 市営住宅家賃追加

【国庫支出金】 (133億1,749万円 → 153億5,466万円) 20億3,717万円

○ 生活困窮者自立支援事業費負担金追加 462万円

◎ 地方創生臨時交付金 17億 170万円

国から物価高騰対応重点支援対策として交付されるもの

○ デジタル基盤改革支援補助金追加 9,698万円

自治体システム標準化・共通化事業に対し交付されるもの

○ こどもの生活・学習支援事業補助金追加 13万円

○ 疾病予防対策事業費等補助金追加 4万円

◎ 上高地保存活用推進事業費補助金 200万円

○ 防災・安全交付金（都市計画費） 2億2,160万円

◎ 集約型都市形成支援事業費補助金 100万円

【県支出金】 (63億2,195万円 → 63億4,124万円) 1,929万円

◎ 集落営農活性化プロジェクト促進事業費補助金 227万円

◎ 上高地保存活用推進事業費補助金 12万円

◎ 空港周辺地区集会施設整備補助金 66万円

◎ 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金 1,062万円

◎ 不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業委託金 77万円

【財産収入】 (4億9,560万円 → 5億 75万円) 515万円

○ 博物館物品売払収入追加 500万円

再オープンに伴い、2つの国宝PR事業として松本城との
セット商品を販売するもの

◎ 市有林修景伐材売払収入 15万円

観光林業プロジェクトの事業化を支援するため、大野川の
地元団体へ委託した市有林の修景伐材に係る売払収入

【繰入金】		(35億1,274万円 → 48億 650万円)	12億9,376万円
○ 財政調整基金繰入金追加		12億3,159万円	
◎ 美しいまち松本づくり基金繰入金		371万円	
○ 庁舎整備基金繰入金追加		1,860万円	
○ 農業振興施設整備基金繰入金		1,134万円	
○ 森林環境譲与税活用基金繰入金追加		1,874万円	
○ 松本城特別会計繰入金追加		243万円	
【諸収入】		(72億1,093万円 → 75億6,296万円)	3億5,203万円
○ 総務費雑入追加		2,992万円	
○ スポーツ振興くじ助成金		2,400万円	
○ 波田扇子田運動公園移設補償金		592万円	
○ 衛生費雑入追加		3億1,670万円	
○ 新型コロナウイルスワクチン接種助成金			
○ 土木費雑入追加		540万円	
・ A I デマンドバス事業実証実験利用者負担金			
【市債】		(44億7,180万円 → 49億8,230万円)	5億1,050万円
◎ 国民スポーツ大会関係施設改修事業費充当債		1億 490万円	
かりがねサッカー場人工芝張替に伴うもの			
◎ 保育所施設整備事業費充当債		650万円	
保育園の改修事業に伴うもの			
◎ 児童館管理運営費充当債		1,100万円	
児童館・児童センター等の改修事業に伴うもの			
○ 道路橋りょう整備事業費充当債追加		2,490万円	
◎ 公園緑地整備事業費充当債		3,250万円	
○ 街路整備事業費充当債追加		1億6,310万円	
○ アルプス公園小鳥と小動物の森大規模改修事業費充当債追加		3,300万円	
◎ 旧市立博物館解体事業費充当債		4,110万円	
○ 過疎対策事業債追加		8,810万円	
○ 白骨温泉まちづくり事業（アルプスリゾート整備本部）		5,850万円	
◎ 山岳観光施設解体事業費充当債		200万円	

ウ 債務負担行為

(ア) 追加

(単位:千円)

事 項	期 間		限 度 額
市施設の鍵デジタル化事業（システム構築委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	1,000
スポーツ振興事業（松本市スポーツ推進計画策定支援委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	2,670
住居表示管理費（住居表示業務システム構築委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	31,020
ゼロカーボン推進事業（市有施設LED照明設備借上料）	令和6年度	～ 令和16年度	501,100
ゼロカーボン推進事業（EVカーシェア設備借上料）	令和6年度	～ 令和11年度	24,230
乗鞍ゼロカーボンパーク推進事業（乗鞍観光センター周辺整備基本設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	28,070
波田駅周辺整備事業（測量設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	15,870
松本城三の丸エリア整備事業（大名町通り再整備設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	12,710
都市計画策定事業（立地適正化計画改定委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	5,430
景観計画推進事業（景観計画改定委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	17,490
市営住宅管理費（共用部LED照明設備借上料）	令和6年度	～ 令和16年度	21,630
丸ノ内中学校改築事業（基本設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	30,160
博物館管理運営費（工事監理委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	7,910
博物館管理運営費（工事請負費）	令和6年度	～ 令和7年度	403,920
教育文化センター再整備事業（実施設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	28,900
学校給食センター再整備事業（基本・実施設計委託料）	令和6年度	～ 令和7年度	88,650

(イ) 変更

(単位:千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
橋りょう整備事業（地方創生推進） （市道7553号線月見橋）（工事請負費）	令和6年度 ） 令和7年度	28,550	令和6年度 ） 令和7年度	168,140

(2) 特別会計

(◎及び○は新規)

ア 歳入・歳出

【霊園】	(1億9,143万円 → 1億9,143万円)	組替
(歳出)		
○ 不明墓所整理事業費追加	626万円	
○ 工事施行委託料		
並柳及び蟻ヶ崎霊園の無縁墳墓について、墓石を撤去・更地化し、再貸付を行うもの		
[事業期間]令和6年度～令和8年度		
◎ 中山霊園管理事務所改築事業費	974万円	
中山霊園管理事務所建替えのため、基本設計を行うもの		
・ アスベスト調査手数料	90万円	
・ 地質調査委託料	477万円	
・ 設計委託料	407万円	
○ 予備費更正減	△1,600万円	
【国民健康保険】	(225億9,639万円 → 226億1,596万円)	1,957万円
[事業勘定]	(225億3,678万円 → 225億5,635万円)	1,957万円
(歳入)		
○ 繰入金追加	453万円	
・ 職員給与費等繰入金		
◎ 国庫支出金	1,504万円	
・ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金		
(歳出)		
○ 総務費追加	1,957万円	
・ 郵送料	453万円	
・ システム改修委託料	1,504万円	
保険証廃止に伴いシステム改修等を行うもの		
【松本城】	(12億3,222万円 → 13億 624万円)	7,402万円
(歳入)		
○ 松本城施設整備基金繰入金追加	7,402万円	
天守耐震対策事業に充当するもの		
(歳出)		
○ 事務管理費追加	810万円	
＜ ◎ 松本城電子チケット販売事業 ＞		
松本城入場チケットをオンラインで販売するもの		
・ 手数料		

- 施設整備事業費追加 4,662万円
- ＜ ◎ 松本城公園総合整備事業 ＞
- 旧博物館解体に伴い、堀浄化用井戸ポンプ設備を移設改修するもの
- ・ 営繕工事費 4,477万円
- ◎ 国宝松本城天守耐震対策事業費 7,892万円
- 天守耐震補強の工法検討にあたり、工事実施に伴う史跡への影響を調べるため、発掘調査を行うもの
- ・ 調査委託料 6,532万円
- ・ 計画策定支援委託料 870万円
- 予備費更正減 △6,225万円

イ 債務負担行為

(ア) 追加

【奈川観光施設事業】

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
野麦峠スキー場管理費（備品購入費）	令和6年度 ～ 令和7年度	17,240

【松本城】

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
堀浄化対策事業（松本城堀浄化作業委託料）	令和6年度 ～ 令和7年度	283,480

(3) 企業会計

(○は新規)

ア 収入・支出

【病院事業】 (59億4,277万円 → 60億6,807万円) 1億2,530万円

【市立病院】 (56億9,101万円 → 58億1,631万円) 1億2,530万円

<資本的収支>

(収入)

○ 企業債追加 7,890万円

(支出)

○ 病院建設事業費追加 1億2,530万円

○ 経費(委託料等)

移転新築のため、実施設計等を実施するもの

【債務負担行為】

限度額 1億8,423万円 期間 令和6年度～令和7年度

イ 債務負担行為

(ア) 追加

【病院事業】

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
病院建設事業実施設計業務委託料	令和6年度 ～ 令和7年度	184,230

令和6年度デジタルシティ松本推進企業認定制度について

1 趣旨

デジタルシティ松本の推進に向け、地元企業のデジタルマインドを醸成し、デジタル化に関する自主的取組を促すとともに、地域一体となって取り組む文化を形成するため、事業におけるデジタル化やデジタルサービスの展開を積極的に行う企業を認定する、デジタルシティ松本推進企業認定制度（以下「認定制度」という。）を、昨年度に引き続き今年度も実施することについて報告するものです。

2 経過

- R 4. 4 デジタル田園都市国家構想推進交付金の採択を受けて「地元企業デジタル化推進事業」に着手
- 5 地元企業のデジタル化を推進するコンソーシアム
「まつもと Re-Design Hub※」を設置
- 10 地元企業のデジタル化推進拠点として「デジベース松本」を開設
- R 5. 8～9 認定制度の実施要綱を制定し、令和5年度の募集を実施
- 10 認定審査、表彰企業選定（16社を認定）
デジタルシティ松本フォーラム2023にて優良企業を表彰
- ※「まつもと Re-Design Hub」の構成団体
国立大学法人 信州大学、（一財）松本ものづくり産業支援センター、
（株）八十二銀行、（株）長野銀行、松本信用金庫、松本商工会議所、松本市
（会長：国立大学法人 信州大学 不破 泰 副学長・理事）

3 制度概要

(1) 認定方法

ア 申請

企業は所定の申し込み方法で、チェックリストによる自己評価及び具体的な取組内容の記述を行い松本市に申請

イ 審査

「まつもと Re-Design Hub」で審査

ウ 認定

松本市長が認定

※要綱に定めた認定基準に基づき、デジタルシティ松本推進企業を一つ星（★1）～三つ星（★3）のランクで区分して認定

(2) 認定の対象

市内に本店、支店、工場、営業所等がある会社、団体、個人事業主等

(3) 認定の有効期間

3年間（更新あり）

- (4) 認定企業のインセンティブ
 - ア 認定ロゴマークの使用
 - イ 市ホームページやSNSにおける取組紹介
 - ウ 認定企業のうち、優秀な取組みを選定し、表彰
 - エ 最優秀者の取組みを市役所東庁舎1階モニターで紹介

4 募集について

- (1) 募集期間
令和6年6月3日から8月30日まで
- (2) 申込方法
電子申請または電子メールで申請書及び認定制度チェックリストを提出
- (3) 申込先
総合戦略局 DX推進本部 デジタルシティ担当
- (4) 周知方法
 - ア 市公式ホームページ
 - イ 「まつもと Re-Design Hub」会員による広報



〈電子申請 QR〉



〈市HP QR〉

5 その他

- (1) 昨年度申請した企業の再申請も可とします。
- (2) 募集期間を3か月（昨年度は1か月）に拡充し、広報活動を拡充します。
- (3) 認定の取得は、商工課が実施する「松本市中小企業者社会変革対応促進事業補助金」の交付条件（補助金受領後）として位置付けられています。

6 今後の予定

審査等スケジュール

R6.	6.	3	令和6年度の認定申請受付開始（8月30日〆切）
	9		認定審査、表彰企業選定
	10		表彰（デジタルシティ松本フォーラム2024）

担当 DX推進本部 次長 島村 守 （内線54210）

〈参考〉令和5年度 デジタルシティ松本推進企業認定制度 審査結果

認定取得企業 ※並びは申請順

三つ星



9 社

(株)エイ・ティ・エフ
(株)ステッチ 長野支社
(株)アドヴァンスト・
インフォーメーション・デザイン
ソフメイト(株)
(株)ヤマサ
(株)テレビ松本ケーブルビジョン
三協電気工業(株)
キッセイコムテック(株)
(株)アイデアプラス

二つ星



4 社

(株)タカノ
丸善土木(株)
(株)A J C
(株)プラルト

一つ星



3 社

(株)関一精機
(株)今井恵みの里
(株)北産業

応募全 16 社が認定取得

表彰企業 ※認定取得企業の中から選定

最優秀賞

(株)ヤマサ

まつもと Re-Design Hub 特別賞

(株)ステッチ 長野支社

丸善土木(株)

デジベース松本奨励賞

(株)今井恵みの里



デジタルシティ松本フォーラム2023

(報告事項)

庁 議 資 料
6 . 6 . 3
総 務 部

名札の様式変更等について

1 趣旨

個人情報インターネットで検索されたり、公開されるといった事案が全国的に発生している背景を踏まえ、カスタマーハラスメントを防ぐとともに、職員のプライバシー及び生活を守る観点から、現在の顔写真、フルネーム記載の名札を、名字のみの名札に変更するものです。

2 変更後の名札

所属及び名字（ひらがな・ローマ字表記）



3 変更対象職員

- (1) 課長補佐以下の正規職員及び会計年度任用職員
- (2) 課長以上（管理職）は、すでにホームページ等でフルネームが公表されていること及び管理職として責任ある立場にあることを踏まえ、今回は変更しないこととします。

4 変更日

令和6年7月1日（予定）

5 名札の作成

職員課においてひな型を作成し、各課で印刷。印刷する紙は、製紙機（ペーパーラボ）で作成した再生紙を活用します。

6 現在の職員証について

現在、名札と一体になっている職員証については、業務中に市民等から提示を求められることもあるため、継続使用します。（有効期限令和9年3月31日）

7 今後の予定

- (1) 松本市公式ホームページにおいて、変更内容を周知します。
- (2) 松本市職員服務規程を改定します。

8 その他

名札変更の趣旨を踏まえ、一部職場において、市民向けに掲示している座席表については、今後掲示しないこととします。

担当 職 員 課 課長 中田 美弥 (内線 1 1 5 0)

庁 議 資 料
6. 6. 3
危 機 管 理 部

(報告事項)

防災行動計画の作成及び図上防災訓練の実施について

1 趣旨

能登半島地震を教訓に、様々な支援を円滑に受け入れ、迅速な被災者支援と復旧復興業務が行えるよう、防災行動計画（タイムライン）を全庁各課で作成するとともに、受援計画、業務継続計画等の各種計画の整合や課題について検証する図上防災訓練を実施するものです。

2 訓練の概要

訓練当日までに、各課等においてそれぞれの防災行動計画（以下「タイムライン」という。）を作成。訓練当日は、発災３日後を想定し優先すべき業務や受援要請等の必要な対応について、作成したタイムライン及び各種計画を基に検証を行い課題等の抽出を行います。このため、従来実施していた同一会場における状況付与型のロールプレイング方式の訓練ではなく、事前準備に基づく各部局における検証型の訓練となります。

3 訓練項目とねらい

- (1) 初動手順カード（ファーストミッションボックス）の整備と共有 ・ ・ 資料 1
各課（職場）における災害発生時の初動手順を具体化し、速やかに応急業務に取り掛かれる体制を整備します。
- (2) タイムライン（防災行動計画）の作成 ・ ・ 資料 2
発災から復旧までの庁内各課における行動計画を、既存の受援計画、業務継続計画、災害時優先業務マニュアル等に基づき、時系列で整理します。
- (3) 受援業務の整理、職員派遣要請及び受入れを想定した訓練
非常時優先業務、受援計画に基づき、受援が必要な業務と必要な職員数等を整理し、模擬的に職員派遣を要請します。さらに派遣される応援職員の受入れ態勢を整えます。
- (4) タイムライン及び各計画の検証
訓練当日は、各部局においてタイムライン等の検証を行い課題等を抽出するとともに各種災害対応について確認と共有を図ります。
- (5) 受援に関する関係機関等との連携強化
訓練を通して長野県及び協定事業者等の支援体制についても確認し、受援体制の強化につなげます。

4 日時及び場所

- (1) 日時 令和 6 年 7 月 3 日（水） 13 時 15 分～ 16 時 30 分
- (2) 場所
ア 部局訓練 各部局

イ 本部員会議 本庁舎大会議室

(3) スケジュール

13:15～14:50 各部局において図上訓練（各計画の検証等）
15:10～16:10 本部員会議（部局長からの報告、対策本部長指示）
16:10～16:25 関係機関等の対応説明、評価員所見
16:25～16:30 講評

5 訓練被害想定

令和6年6月30日（日）18時05分 糸魚川―静岡構造線断層帯（全体）の地震（松本市は震度7）が発生。市東部を中心に市内全域で甚大な被害が発生。市は直ちに災害対策本部を設置し、人命救助を中心とした応急対策に着手しました。

訓練では、発災日から3日後の7月3日（水）13時15分（実時刻）という状況において各部局において災害応急対策を行っている想定です。

6 本部員会議の開催

各部局での訓練終了後、15時10分から本庁舎大会議室において松本市災害対策本部会議（訓練）を開催します。

(1) 出席者

対策本部長、副本部長、各部長、消防団長、指揮本部副部長、指揮班長

(2) 対応状況の報告

部局長は、各部局で行ったタイムライン、受援計画、非常時優先業務マニュアル等に基づく応急対策の状況と訓練の成果及び今後の改善点等について報告します。

(3) 本部員会議参観機関等

市議会正副議長及び総務委員、陸上自衛隊、長野県危機管理防災課、長野県松本地域振興局、長野県松本建設事務所、松本警察署、松本市医師会のほか防災関係機関・事業所、報道機関等

7 服装

災害対策本部員は防災服（ヘルメット・長靴は不要、他の職員はビブス着用）

8 今後の予定

- (1) 6月14日（金） 応援職員要請書の提出 （各部局）
- (2) 6月21日（金） 応援職員要請書への回答（受援班から各部局へ）
- (3) 7月 1日（月） タイムラインの提出 （各部局）

担当	危機管理課
課長	伊東 伸次
	（内線2710）

ファーストミッションボックスの構成（一例）

まえがき（こころ構え）

Mission① 安全確保しボックスオープン

Mission② 通電状況の確認

Mission③ 各課の被害状況確認（外観・室内）

Mission④ 電気機器の確認（コピー機、FAX等）

Mission⑤ 情報収集機器の確認

（①TV、電話 ② 庁内LAN、通信システム等）

Mission⑥ 情報の記録

（ChatLuck を活用した職員の安否確認、被害状況）

Mission⑦ 関係機関へ第一報の報告（指揮班長への第一報）

Mission⑧ 災害時初動マニュアルへの移行

危機管理課が作成したものの抜粋

【 地 震 災 害 】 First Mission Box 到着後、やるべきこと！ 危機管理部 危機管理課	Mission① 安全を確保しボックスオープン ● 自分の安全を確保しながらファーストミッションボックスをあけよう ① 割れたガラス、転倒物、落下物、破損した電気配線等 zu 注意しながらボックスを開けてください ② 自分が到着した時刻を記入してください。 ◆ 確認欄（到着時刻を記入してください。） ◇ 到着時刻 _____ 記入者名 _____	Mission② 通電状況の確認 ● 明かりを点ける！ ① 蛍光灯を点ける。 ↓ 点かない場合（停電の場合） ② 非常蛍光灯（赤の目印）を点ける。 ↓ 非常蛍光灯の場所は次のカードに記載 ③ 非常蛍光灯が点灯した。 （非常用電源が稼働している。） ※ 夜間の場合は懐中電灯、スマホのライト等を用いて電灯（通常用、非常用）が点灯するか確認
Mission③ 各課の被害状況の確認 ● 電気がついたら自分の課の被害状況を確認しよう ① 屋外から見た被害状況、崩壊の危険性等を目視で確認 ② 屋内の状況、万が一人がいないか声掛けをしながら、転倒している棚や壊れている機器を目視で確認しよう	Mission④ 電気機器の確認 ● 電気機器を点検して通常コンセントと非常用コンセントの状況を確認します。電気機器と非常用コンセントの場所は次のカードに記載されています。 ① 非常用コンセントを点検する。 ↓ 電気プラグの装着状況を確認 ② FAX1台とコピー機を点検する。 ↓ スイッチを入れて確認 ④ 使用できない電気機器のうち、最低限必要な物のみ、非常用コンセントにつなぎかえる。 危機管理課優先順位 1MAXHUB 2PC 3プリンター 4FAX の順で接続	Mission⑤ 情報収集機器の確認 ● 電話、テレビ、MAXHUB、庁内LANを確認しよう ① 電話の確認 ↓ 不通の場合 ② ChatLuck、FAX、無線機を点検し連絡方法を確認 ③ テレビ、MAXHUBの電源を入れる。 ↓ 点かない場合 ④ 再度、通常用、非常用コンセントを確認する。 ⑤ パソコンを起動し庁内LANと内部事務システム、ChatLuckの状況を確認する。 ↓ 不通の場合 ⑥ DX推進本部に通報し情報提供 テレワーク資材の活用、携帯電話のChatLuck活用
Mission⑥ 情報の記録 ● ホワイトボードに記入する！ ホワイトボードの場所は次のカードに記載されています。 ① ホワイトボードを定位置に設置する。 ② 人員の安否状況等を把握し、記載する。 ↓ ChatLuck、携帯電話のLINE、職員伝達メール等複数の手段を活用 ③ 部課長の安否等は必ず確認する。 ↓ 『人員状況表』は、このBoxの中にあります。 ④ テレビ等で把握した情報をホワイトボードに記載する。 ↓ 時系列的に記入する。『記入例』は、このBoxの中にあります。 ⑤ 自分が登庁時に見てきた状況も記入する。	Mission⑦ 県へ第一報の報告（指揮班長に連絡） ● 県に報告する！ ① 県（松本地域振興局：0263-40-1903又は47-7800）に電話 県危機管理課：026-235-7184 ② 被害の概況を報告する。 ホワイトボードに記入してある被害概況 ③ 松本市（危機管理課）の態勢を報告する。 県情報防災システムへの加入 （市の状況を入力、県の被害状況を把握） ④ 県の状況を確認。（ホワイトボードに記入） ※ 各部署は、関係機関に連絡するとともに、必要より被害状況等を指揮班長に通報してください。 外線 40-1903	Mission⑧ 災害時初動マニュアルへの移行 ● 関係機関への通報が終わったら災害時初動マニュアルを確認して応急対策業務に移行してください。

防災行動計画(タイムライン)

期間				3h	6h	12h	24h	48h	72h	1W	2W	3W	4W		
全般状況	予想される被害状況	発災	初期段階						応急段階						復旧段階
			・余震発生 ・電話不通 ・119番通報等多数 ・住宅建物倒壊 ・火災発生 ・道路各所で通行止 ・鉄道被害 ・停電情報 ・断水情報 ・都市ガス供給停止 ・死者、負傷者多数情報 ・土砂災害発生 ・余震発生 ・広い地域で停電 ・孤立情報 ・行方不明者情報 ・避難所増加 ・液状化発生 ・病院の患者転院 ・帰宅困難 ・道路渋滞 ・観光客の被災情報 ・仮設トイレ不足 ・学校休校 ・生活物資不足 ・通勤ラッシュ ・保育園休園 ・避難所からの物資要請 ・病院の水枯渴情報 ・各地でゴミの山 ・降雨による土砂崩れ情						・電気が徐々に回復 ・通電火災発生 ・感染症 精神疾患の増加 ・電話徐々に回復 ・避難者ピーク ・エコノミークラス症候 ・避難所でのストレス ・遺体安置所不足 ・被災者支援（物資・保健衛生） ・被災調査、罹災証明、住宅提供 ・ライフライン応急復旧・生活再建支援						
	主な応急対策	・被害情報収集 ・即時救援活動 ・対応方針、応急対策の構想 ・広報、市民への情報提供 ・被害情報収集、分析 ・被災者支援（物資・保健衛生） ・被害調査、罹災証明、住宅提供 ・ライフライン応急復旧・生活再建支援 救 援 人命救助・救護 情報収集 復旧・復興													
		非常時優先業務	・安否確認 ・活動体制確立 ・救出救助 ・情報収集 ・避難指示誘導 ・被害情報収集・報道広報・市民広報 ・避難所開設・避難者受入れ開始 ・救急医療、緊急輸 ・医療体制確保・緊急輸送路確保 ・広域応援要請・物資ターミナル開設・物資輸送準備 ・情報通信基盤復旧・災害テレホンセンター開						・給食給水支援開始 ・生活必需品物資供 ・仮設トイレ対策 ・遺体安置所設置 ・炊き出し調整 ・ライフライン復旧準 ・応急保育 ・ボランティア活動支援 ・防疫、衛生 ・応援職員受け入れ開始 ・仮設住宅検討 ・復興支援方策 ・心のケア ・倒壊家屋撤去等 ・風評被害対策 ・仮設住宅対応						
	受援対象業務	【被害情報の収集】 【受援業務】 【避難所等被災者の生活対策】 【救助・救急活動】 【物資等の輸送、供給対策】 【公共インフラ被害応急措置】 【ボランティアとの連携・協同】 【生活再建支援】 【災害廃棄物処理】 【建物、宅地等の応急危険度判定】 【被災者支援（物資・保健衛生） 【被災調査、罹災証明、住宅提供】 【ライフライン応急復旧・生活再建支援】</													

[illegible]

庁 議 資 料
6 . 6 . 3
こ ど も 部

(報告事項)

重度心身障害者（児）自動車燃料費助成事業に係る通知等の誤送付について

1 趣旨

重度心身障害者（児）自動車燃料費助成事業に係る令和6年度の通知等を助成対象者に送付したところ、通知の宛名と異なる対象者の氏名を記載した申請書を同封していたことが判明したため、その概要について報告するものです。

2 経過

- 6 . 5 . 2 4 令和6年度重度心身障害者（児）自動車燃料費助成事業に係る通知及び関係書類（以下「通知等」という。）の印刷を行い、すぐに封入できる状態で別の職員に引継ぎ
引き継いだ職員は通知等を封入し、対象者に送付
2 7 通知等が届いた対象者の家族から、申請書の対象者名が違
うとの連絡が2件あり、誤送付が判明。対象者宅を訪問し、
誤送付した通知等を回収して正しい内容の通知等を手渡し

3 誤送付の概要

- (1) 通知等送付人数 1 1 5 件
(2) 回収済人数 1 1 4 人（うち6 1 人未開封）
(3) 送付書類

次の書類を窓あき封筒に入れて送付

- ア 松本市重度心身障害者（児）自動車燃料費助成事業のお知らせ
対象者名が記載されたもの
イ 松本市重度心身障害者（児）自動車燃料費助成申請書
対象者名、手帳番号等が記載されたもの
ウ その他記入例等

(4) 内容

通知の宛名と異なる対象者の氏名を記載した申請書を同封し、送付したもの

(5) 原因

通知等の印刷を行った職員が、封入作業を行った職員に対し、申請書には対象者名が記載されているため、通知の宛名と申請書の氏名を一致させるよう注意喚起すべきところ、それを怠ったもの。封入作業を行った職員は、書類の一致について確認しながら封入すべきところ、確認を怠ったもの

(6) 対応

通知等を送付した全ての対象者宅を訪問して事情を説明し、謝罪した上で、誤送付した通知等を回収しています。

4 再発防止策

- (1) 文書発送時には複数職員で内容確認することを課内で徹底し、再発防止に努めます。
- (2) 今回の事案は個人情報の漏えいに当たるため、個人情報保護委員会に報告等するとともに、改めて全庁で共有し、適正な個人情報の取扱いについて徹底します。

5 その他

- (1) 5月30日に臨時記者会見を行いました。
- (2) 5月31日開催の市議会厚生委員協議会に報告しました。

担当	こども福祉課
課長	三代澤 昌秀
内線	2 2 2 0

庁 議 資 料
6. 6. 3
住民自治局

(報告事項)

令和5年度「市長への手紙」の結果について

1 趣旨

市民から幅広く意見・提言を聴き、市政に反映させることを目的に実施している「市長への手紙」の令和5年度の結果を報告するものです。

2 受付状況

(1) 提出方法別通数及び案件数

年度	4年度		5年度		前年度比			
区分	通数	案件数	通数	案件数	通数		案件数	
郵送	111	134	35	45	△ 76	32%	△ 89	34%
電子メール	131	162	108	131	△ 23	82%	△ 31	81%
持参	4	5	1	1	△ 3	25%	△ 4	20%
F A X	1	1	2	4	1	200%	3	400%
合計	247	302	146	181	△ 101	59%	△ 121	60%
	うち匿名8通		うち匿名7通					

※手紙の通数と案件数の相違は、一通に意見・提言が複数あるため。

(2) 差出人住所別通数及び案件数

年 度	4年度		5年度		前年度比			
区分	通数	案件数	通数	案件数	通数		案件数	
松本市内	203	248	122	146	△ 81	60%	△ 102	59%
市外	44	54	24	35	△ 20	55%	△ 19	65%
合計	247	302	146	181	△ 101	59%	△ 121	60%

(3) 案件別件数

主な内容	案件数	案件数	5年度内訳
	4年度	5年度	
子育て・若者	28	40	保育園、こどもの遊び場、子育て支援、障がい児支援等
教育・学校	33	24	博物館、図書館、学校、学用品無償化、障がい児支援等
文化・スポーツ・観光	29	22	観光、松本城、美ヶ原、プロジェクトンマッピング等
その他	35	21	パルコ跡地利用、イトーヨーカドー、窓口の待ち時間等
交通・自転車	15	17	ぐるっとまつもと、交通整備、遊歩道、自転車等
福祉・健康・医療	35	13	福祉利用・補助、子どもの医療費等
環境	10	12	ゼロカーボン、鳥獣、森林環境譲与税等
都市整備（道路・水道・公園・三の丸エリア含む）	38	10	中心市街地活用、市道、公園、水道等
防災（危機管理）	8	7	災害対策、消防団、防災無線等
DX	12	5	デジタル化、職員のスマホ使用
職員対応（お礼・ご指摘）	20	4	お礼、ご指摘
地域づくり	11	4	移住支援金、地域の方の困りごと等
産業（商工業・農業）	14	2	商都の賑わい等
コロナ	14	0	
合計	302	181	

3 処理状況

処理結果別案件数

年 度	4年度		5年度		前年度比	
内訳・割合	案件数	割合(%)	案件数	割合(%)	案件数	
要望に応じられる	53	17.5%	49	27.1%	△ 4	92.5%
要望に応じられるが時間を要する	29	9.6%	18	9.9%	△ 11	62.1%
現状を説明	93	30.8%	58	32.1%	△ 35	62.4%
要望に応じられない	31	10.3%	8	4.4%	△ 23	25.8%
その他	96	31.8%	48	26.5%	△ 48	50.0%
合計	302件		181件		△121件	59.9%

4 今後の取組みについて

寄せられた手紙への回答を引き続きホームページに掲載し、より多くの市民への情報提供を図ります。

担当 市民相談課
課長 野口 典宏
(内線 1410)